OPPO Find X3 Pro

OPG03

User Guide 取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版

ごあいさつ

このたびは、OPPO Find X3 Pro（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』（本書）は、Android™ 13へのOSアップデート後の内容について記載しています。OSアップデートをされていない場合、本製品に付属する『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』およびauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版』をご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

本体（保護フィルム（試供品）貼付け済み）

SIM取出し用ピン（試供品）※1

※1 au Nano IC Card 04の取り付け／取り外しに使用します。

- ACアダプタ（試供品）
- イヤホン（試供品）
- USB Type-C®データケーブル（試供品）
- 保護ケース（試供品）
- クイックスタートガイド（Android 13 非対応版）
- ご利用にあたっての注意事項（Android 13 非対応版）

memo

◎ 指定の充電用機器をお買い求めください。
◎ 電池は本製品に内蔵されています。
◎ 本文中で使用している本製品のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

取扱説明書について

■『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』

本製品に付属する『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』では、OSアップデート前の主な機能の主な操作や注意事項を説明しています。
OSアップデート後の操作やさまざまな機能のより詳しい説明については、auホームページより『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』（本書）をご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

■『オンラインマニュアル』

Android 13へのOSアップデート後のさまざまな機能のより詳しい説明を記載した『オンラインマニュアル Android 13 対応版』は、本製品から以下の操作でご確認できます。
ホーム画面で［ツール］→［取扱説明書］

また、『オンラインマニュアル』はauホームページからもご確認できます。
https://www.au.com/online-manual/opg03/

■『取扱説明書 詳細版』

Android 13へのOSアップデート後のさまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』（本書）はauホームページでご確認できます。
https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

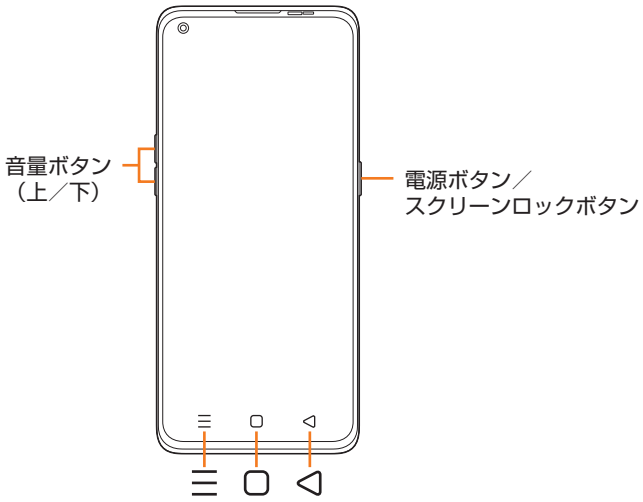
■For Those Requiring an English Instruction Manual

英語版の『取扱説明書』が必要な方へ
You can download the English version of the "Quick Start Guide" from the au website.
『取扱説明書・抜粋（英語版）』をauホームページに掲載しています。
Download URL:
https://www.au.com/english/support/manual/

本書の表記方法について

■掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を以下のように簡略化しています。



■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

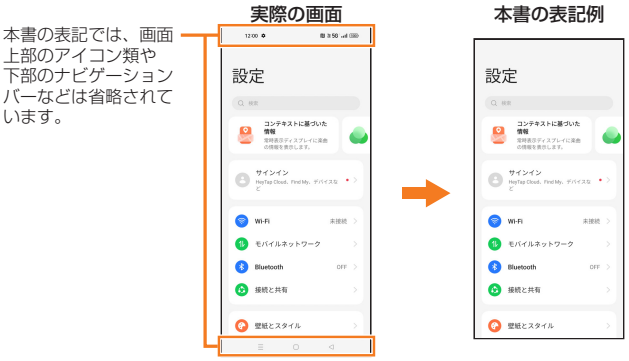
表記例	意味
ホーム画面で[ ]→[ ]→相手の電話番号を入力→[音声通話]	ホーム画面下部の[ ]をタップ※1し、続けて[ ]をタップ、連絡する相手の電話番号を入力、「音声通話」をタップします。
ホーム画面で[ツール]→[計算機]	ホーム画面で「ツール」フォルダをタップし、表示される一覧画面から「計算機」をタップします。

※1 タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です（▶P.34）。

■掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card 04を取り付けた状態での画面表示・操作方法となります。

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



memo

◎ 本書では縦表示の操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。

◎ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ …… 1
同梱品一覧 …… 1
取扱説明書について …… 1
本書の表記方法について …… 2

注意事項 …… 7

注意事項 …… 8
本製品のご利用について …… 8
安全上のご注意(必ずお守りください) …… 9
材質一覧 …… 14
取り扱い上のご注意 …… 15
防水／防塵に関するご注意 …… 19
ご使用にあたっての注意事項 …… 19
充電のときは …… 20
水に濡れたときの水抜きについて …… 20
Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について …… 21
2.4GHz帯ご使用上の注意 …… 21
5GHz帯ご使用上の注意 …… 21
各種暗証番号／PINコードについて …… 22
各種暗証番号について …… 22
PINコードについて …… 22
データ通信料についてのご注意 …… 22
通話料についてのご注意 …… 22
アプリケーションについて …… 22
アプリの権限を設定する …… 23
マナーも携帯する …… 23

ご利用の準備 …… 25

ご利用の準備 …… 26
各部の名称と機能 …… 26
保護ケース(試供品)を取り付ける／取り外す …… 27
保護ケース(試供品)を取り付ける …… 27
保護ケース(試供品)を取り外す …… 27
SIMカードについて …… 27
SIMカードが挿入されていない場合 …… 27
SIMカードを取り付ける／取り外す …… 28
SIMカードを取り付ける …… 28
SIMカードを取り外す …… 28
充電する …… 29
ACアダプタを使って充電する …… 29
ワイヤレス充電台を使って充電する …… 29
パソコンを使って充電する …… 29
電源を入れる／切る …… 30
電源を入れる …… 30
電源を切る …… 30
再起動する …… 30
強制的に再起動する …… 30
画面をロックする／画面ロックを解除する …… 30
画面をロックする …… 30
画面ロックを解除する …… 30
初期設定を行う …… 31
Googleアカウントの設定をする …… 31
イヤホン(試供品)を使用する …… 31

基本操作 …… 33

基本操作 …… 34
タッチパネルの使いかた …… 34
ナビゲーションバーの使いかた …… 34
ホーム画面を利用する …… 35
ホーム画面をカスタマイズする …… 35
アプリケーションを起動する …… 36
本製品の状態を知る …… 36
アイコンの見かた …… 36
通知ドロワーについて …… 37
クイック検索ボックスを利用する …… 37
Google音声検索を利用する …… 37
Google Lensを利用する …… 37
検索時のメニューを利用する …… 37
基本的な操作を覚える …… 38
縦横表示を切り替える …… 38
項目を選択する …… 38
タブを切り替える …… 38
メニューを表示する …… 38
設定を切り替える …… 38
データを複数選択する …… 38
最近使用したアプリを表示する …… 38
画面の表示内容を画像として保存する …… 38
便利な機能 …… 39
スマートサイドバーを利用する …… 39
2つのアプリを同時に表示する …… 39
画面分割モードを利用する …… 39
別ウィンドウで表示する …… 39
指紋認識機能を利用する …… 40
指紋を登録する …… 40
指紋認識の設定をする …… 40
指紋認識を行う …… 40
顔認識機能を利用する …… 41
顔を登録する …… 41
顔認識の設定をする …… 41
顔認識を行う …… 41
文字入力 …… 41
文字を入力する …… 41
入力方法を切り替える …… 41
キーボードのタイプを選択する …… 41
Gboardで入力する …… 42
文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける … 42
文字入力の設定をする …… 42
Gboardの設定を行う …… 42

電話・連絡先 …… 43

電話 …… 44
電話をかける …… 44
履歴を利用して電話をかける …… 45
au電話から海外へかける(au国際電話サービス) …… 45
電話を受ける …… 45
着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する …… 45
自分の電話番号を確認する …… 46
通話関連機能の設定をする …… 46
着信拒否の設定をする …… 46
連絡先 …… 46
連絡先を登録する …… 46
連絡先から電話をかける …… 47
連絡先からメールを送信する …… 47
連絡先のメニューを利用する …… 47

メール …… 49

メール …… 50
メールについて …… 50
auメール …… 50
auメールのご利用にあたって …… 50
auメールの初期設定について …… 50
auメールを利用する …… 50
auメールの利用方法を確認する …… 50
迷惑メールフィルターを設定する …… 51
＋メッセージ(SMS) …… 52
＋メッセージのご利用にあたって …… 52
＋メッセージのモードについて …… 52

＋メッセージのご利用方法を確認する …… 52
連絡先を登録する …… 52
QRコードによる連絡先登録 …… 52
新しい連絡先を登録 …… 52
公式アカウントを登録する …… 52
メッセージを送信する …… 52
グループを作る・グループに送信する …… 53
＋メッセージを設定する …… 53
ブロックリストを設定する …… 53
公式アカウントとのやりとりをブロックする …… 53
Gmail …… 54
Gmailを送信する …… 54
Gmailを受信する …… 54

インターネット …… 55

インターネット接続 …… 56
インターネットに接続する …… 56
データ通信を利用する …… 56
Chrome …… 56
Webページを表示する …… 56
タブを利用する …… 56
Webページ内の画像をダウンロードする …… 56
リンクを操作する …… 56
ブックマークを利用する …… 57
ブックマークを確認する …… 57
ブックマークを追加する …… 57
履歴を利用する …… 57
履歴を確認する …… 57
履歴を消去する …… 57

アプリケーション …… 59

アプリ …… 60
アプリケーション一覧 …… 60
カメラ …… 61
カメラをご利用になる前に …… 61
静止画／動画を撮影する …… 62
撮影画面の見かた …… 62
撮影前の設定をする …… 62
カメラモードを変更する …… 63
静止画を撮影する …… 63
動画を撮影する …… 63
プレビュー画面を利用する …… 63
写真 …… 64
静止画／動画を表示する …… 64
音楽 …… 64
音楽を再生する …… 64
音楽再生画面の見かた …… 64
My au …… 65
My auを利用する …… 65
あんしんフィルター for au …… 65
あんしんフィルター for auを利用する …… 65
管理者情報を登録する …… 66
管理者ページを利用する …… 66
Androidアプリ …… 66
Google Playを利用する …… 66
アプリケーションを検索し、インストールする …… 66
アプリケーションを管理する …… 67
提供元不明のアプリケーションのインストール …… 67
インストールされたアプリケーションを削除する …… 67
時計 …… 67
時計の機能を切り替える …… 67
アラームを利用する …… 67
アラームを止める …… 67
世界時計を利用する …… 68
ストップウォッチを利用する …… 68
タイマーを利用する …… 68
カレンダー …… 68
カレンダーを表示する …… 68
予定を新規登録する …… 68
計算機 …… 68
計算機を利用する …… 68
レコーダー …… 68
音声を録音する …… 68
録音された音声を聞く …… 68
ゲーム …… 69
ゲームアプリを追加する …… 69
ゲーム中のキャプチャーを見る …… 69
ゲームアシスタントを利用する …… 69

ファイル管理 …… 71

ファイル管理 …… 72
本製品の保存領域について …… 72
USBケーブルでパソコンと接続する …… 72
メモリの使用量を確認する …… 72
ファイルマネージャーを利用する …… 72

データ通信 …… 73

無線LAN（Wi-Fi®）機能 …… 74
Wi-Fi®機能を利用する …… 74
Wi-Fi®機能をオンにする …… 74
Wi-Fi®機能をオフにする …… 74
Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 74
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する …… 74
接続中のWi-Fi®ネットワークの設定を削除する … 74
Wi-Fi Directを設定する …… 74
Bluetooth®機能 …… 75
Bluetooth®機能を利用する …… 75
Bluetooth®機能をオンにする …… 75
他のBluetooth®機器を登録する …… 75
Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 76
Bluetooth®機能でデータを送信する …… 76
Bluetooth®機能でデータを受信する …… 76
NFC機能 …… 76
NFCとは …… 76
NFCを設定する …… 76
タップ&ペイ …… 76
テザリング機能 …… 77
テザリングについて …… 77
Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 77
Wi-Fi®テザリングを設定する …… 77
Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 77
USBテザリング機能を利用する …… 77

機能設定 …… 79

機能設定 …… 80
設定メニューを表示する …… 80
Wi-Fi®の設定をする …… 80
モバイルネットワークの設定をする …… 80
Bluetooth®の設定をする …… 80
接続と共有の設定をする …… 81
機内モード …… 81
VPNを設定する …… 81
壁紙とスタイルの設定をする …… 82
ホーム画面とロック画面の設定をする …… 82
ディスプレイと明るさの設定をする …… 82
サウンドとバイブの設定をする …… 82
マナーモードを設定する …… 83

通知とステータスバーの設定をする …… 83
アプリの設定をする …… 83
パスワードとセキュリティ …… 83
ロック解除用のパスワードを設定する …… 83
SIMカードロックを設定する …… 83
プライバシーの設定をする …… 84
位置情報の設定をする …… 84
緊急情報と緊急通報の設定をする …… 84
バッテリーの設定をする …… 84
リバースワイヤレス充電を使用する …… 85
特殊機能の設定をする …… 85
Digital Wellbeingと保護者による使用制限の設定をする …… 85
その他の設定をする …… 86
日付と時間の設定をする …… 86
キーボードと入力方式の設定をする …… 86
ユーザー補助の設定をする …… 86
バックアップとリセット …… 87
デバイス情報を表示する …… 88
ユーザーとアカウントの設定をする …… 88
アカウント …… 88
Googleの設定をする …… 88

auのネットワークサービス …… 89

auのネットワークサービス …… 90
着信お知らせサービスを利用する（標準サービス） …… 90
着信お知らせサービスについて …… 90
着信転送サービスを利用する（標準サービス） …… 90
応答できない電話を転送する（無応答・話中転送） …… 90
かかってきたすべての電話を転送する（フル転送） …… 90
着信転送サービスを停止する …… 91
発信番号表示サービスを利用する（標準サービス） …… 91
お客さまの電話番号の通知について …… 91
相手の方の電話番号の表示について …… 91
電話番号を通知する …… 91
番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス） …… 92
番号通知リクエストサービスを開始する …… 92
番号通知リクエストサービスを停止する …… 92
お留守番サービスEXを利用する（オプションサービス） …… 92
お留守番サービス総合案内（141）を利用する …… 92
応答できない電話を転送する（無応答・話中転送） …… 93
かかってきたすべての電話を転送する（フル転送） …… 93
お留守番サービスを停止する …… 93
電話をかけてきた方が伝言を録音する …… 93
ボイスメールを録音する …… 93
伝言お知らせについて …… 93
伝言・ボイスメールを聞く …… 93
応答メッセージの録音／確認／変更をする …… 94
伝言の蓄積を停止する（不在通知） …… 94
伝言の蓄積停止を解除する …… 94
お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス） …… 94
英語ガイダンスへ切り替える …… 95
日本語ガイダンスへ切り替える …… 95
三者通話サービスを利用する（オプションサービス） …… 95
割込通話サービスを利用する（オプションサービス） …… 96
割込通話サービスを開始する …… 96
割込通話サービスを停止する …… 96
割込通話を受ける …… 96
迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス） …… 96
撃退する電話番号を登録する …… 96
登録した電話番号を全件削除する …… 96
通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス） …… 97

海外利用 …… 99

海外利用 …… 100
au世界サービスについて …… 100
海外利用に関する設定を行う …… 100
データ通信を利用する …… 100
海外でVoLTEを利用する …… 100
渡航先で電話をかける …… 101
渡航先で電話を受ける …… 101
お問い合わせ方法 …… 101
海外からのお問い合わせ …… 101
海外でのご利用上のご注意 …… 102
本製品を盗難・紛失したら …… 102
auネットワークサービスに関するご注意 …… 102

付録・索引 …… 103

付録 …… 104
ソフトウェアを更新する …… 104
ソフトウェアをダウンロードして更新する …… 104
故障とお考えになる前に …… 104
アフターサービス …… 105
遠隔操作サポート …… 106
遠隔操作サポートを利用する …… 106
位置検索サポート …… 106
位置検索をご利用いただくにあたって …… 106
SIMロック解除 …… 106
周辺機器 …… 106
主な仕様 …… 107
携帯電話機の比吸収率（SAR）について …… 107
FCC Statement for the USA …… 108
FCC RF Exposure Information …… 108
輸出管理規制 …… 108
知的財産権について …… 109
商標について …… 109
索引 …… 110

注意事項

注意事項…… 8
本製品のご利用について …… 8
安全上のご注意（必ずお守りください） …… 9
材質一覧 …… 14
取り扱い上のご注意 …… 15
防水／防塵に関するご注意 …… 19
Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について …… 21
各種暗証番号／PINコードについて …… 22
データ通信料についてのご注意 …… 22
通話料についてのご注意 …… 22
アプリケーションについて …… 22
アプリの権限を設定する …… 23
マナーも携帯する …… 23

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みの上、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」で症状をご確認ください。
または、次のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。
https://www.au.com/trouble-check/

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、5G／LTE／WiMAX 2+／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。）
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。
- 本製品はau世界サービスに対応しておりますが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
  詳しくは、「海外利用」（▶P.99）をご参照ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客さまが利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『クイックスタートガイド』、『ご利用にあたっての注意事項』および『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』（本書）の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、あくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されている写真／動画データや音楽データは、パソコンやクラウドサービスなどに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。auショップ／au Styleなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
輸入元：オウガ・ジャパン株式会社
製造元：Guangdong OPPO Mobile Telecommunications Corporation Ltd.

memo

◎ 取扱説明書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎ 取扱説明書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎ OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
◎ 取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷(※2)を負う可能性が想定される場合および物的損害(※3)の発生が想定される」内容です。

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■禁止・強制の絵表示の説明

禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

⚠ 危険

禁止 **高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水/防塵に関するご注意」

禁止 **水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水/防塵に関するご注意」

禁止 **本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。**
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
※ ご注意いただきたい例
- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む

分解禁止 **分解、改造をしないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

禁止 **本製品の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。

水濡れ禁止 **水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水/防塵に関するご注意」

水濡れ禁止 **充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水/防塵に関するご注意」

オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。

ワイヤレス充電台(市販品)や本製品に金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ワイヤレス充電台(市販品)と本製品の間に、金属製のもの(金属を含む材質のクリップなど)を置かないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ワイヤレス充電台(市販品)で充電する場合は、本製品に装着しているカバーなどは取り外してください。
カバーの材質や厚み、本製品とカバーの間に挟まったゴミなどの異物によって、正常に充電ができず、火災、やけど、けがなどの原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。
電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセントから抜く。
・本製品の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については以下をご参照ください。
▶P.19「防水／防塵に関するご注意」

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。SIMカードトレイやSIM取出し用ピン(試供品)などの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようご注意ください。
アプリ、通話、データ通信や動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品やアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■本体について

⚠ 危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。

本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告

禁止 **フラッシュライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。**
視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

禁止 **自動車などの運転者に向けてフラッシュライトを点灯、発光しないでください。**
運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

禁止 **点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。**
けいれんや意識喪失などの原因となります。

禁止 **本製品内のSIMカードスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、SIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。**
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

禁止 **カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。**
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

指示 **航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。**
航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

指示 **病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。**
また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

指示 **心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。**
突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。**
破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

指示 **内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。**
漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

指示 **ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。**
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。**
けがなどの事故の原因となります。

禁止 **ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

禁止 **一般のゴミと一緒に捨てないでください。**
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、auショップ／au Styleなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

禁止 **内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。**
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

禁止 **SIMカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取出し用ピン（試供品）の先端にご注意ください。**
SIM取出し用ピン（試供品）の先端に触れると、けがなどの原因となります。

指示 **自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。**
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.14「材質一覧」

本製品のレシーバー／スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■充電用機器について

⚠ 警告

指定の充電用機器やワイヤレス充電台（市販品）のコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら指定の充電用機器やワイヤレス充電台（市販品）には触れないでください。
感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器やワイヤレス充電台（市販品）のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントに指定の充電用機器を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器に変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。

本製品に指定の充電用機器を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れたものをワイヤレス充電台（市販品）で充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

濡れた手でUSB Type-Cデータケーブル（試供品）のコードや充電端子、電源プラグ、ワイヤレス充電台（市販品）に触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器で充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能な指定の充電用機器：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く場合は、USB Type-Cデータケーブル（試供品）のコードを引っ張るなど無理な力を加えず、指定の充電用機器を持って抜いてください。
USB Type-Cデータケーブル（試供品）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、ワイヤレス充電台（市販品）のご使用にあたって医師とよく相談してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

本製品にUSB Type-Cデータケーブル（試供品）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意

禁止 **コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器に継続して触れないでください。**
やけどなどの原因となります。

■SIMカードについて

⚠ 注意

指示 **au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。**
切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について

⚠ 警告

指示 **植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。**
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

指示 **医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。**
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■イヤホン(試供品)について

⚠ 警告

禁止 **自転車や自動車などの運転中や歩きながらのゲームや動画・音楽再生に使用しないでください。**
安全性を損ない事故の原因となります。

⚠ 注意

指示 **ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。**
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

■SIM取出し用ピン(試供品)について

⚠ 警告

禁止 **SIM取出し用ピン(試供品)の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。**
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ 注意

指示 **SIM取出し用ピン(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.14「材質一覧」

指示 **SIM取出し用ピン(試供品)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。**
誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■保護ケース(試供品)について

⚠ 注意

禁止 **保護ケース(試供品)に本製品を入れるときは、指を挟まないでください。**
けがなどの原因となります。

指示 **保護ケース(試供品)の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。**
お客さまの体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質について ▶P.14「材質一覧」

材質一覧

■本体

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ	強化ガラス	AFコート
外装ケース(側面)	アルミニウム、PBT+40%GF	アルマイト処理
背面カバー	強化ガラス	印刷
カメラパネル	強化ガラス	AFコート
カメラリング	アルミニウム	アルマイト処理
カメラレンズ	プラスチック	コーティング
フラッシュライト	アクリル樹脂	−
レシーバー／スピーカー	PA+50%GF	真空ナノコーティング
電源ボタン／スクリーンロックボタン	アルミニウム	アルマイト処理
音量ボタン(上／下)	アルミニウム	アルマイト処理
SIMカードトレイ(外装部)	アルミニウム	アルマイト処理
SIMカードトレイ(カード取り付けのフレーム部)	PA+30%GF	−
SIMカードトレイ(パッキン部)	ゴム	−
USB Type-C接続端子(外部接続端子)(開口部)	PBT+40%GF	−
USB Type-C接続端子(外部接続端子)(金属部)	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
IMEIラベル、保護シート	ポリエチレンテレフタレート	ラミネート加工

■ACアダプタ(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
アダプタ(外装ケース)	ポリカーボネート	−
電源プラグ(金属部)	銅	ニッケルメッキ
電源プラグ(絶縁部)	ポリカーボネート	−
USB端子(金属部)	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
USB端子(樹脂部)	ナイロン	−

■USB Type-Cデータケーブル(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
USBプラグ(外装ケース)	TPE	−
USBプラグ(金属部)	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
USBプラグ(樹脂部)	PA10T	−
USB Type-Cプラグ(外装ケース)	TPE	−
USB Type-Cプラグ(金属部)	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
USB Type-Cプラグ(樹脂部)	PA10T	−
ケーブル	TPE	−

■イヤホン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
イヤホン(外装ケース)	ポリカーボネート+ABS	−
イヤホン(金属メッシュ部)	ステンレス鋼	−
マイク(外装ケース)、操作ボタン	ABS	−
USB Type-Cプラグ(外装ケース)	ABS	−
USB Type-Cプラグ(金属部)	ステンレス鋼	ニッケルメッキ
ケーブル、アジャスター	TPE	−

■SIM取出し用ピン(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
SIM取出し用ピン	ステンレス鋼	−

■保護ケース(試供品)

使用箇所	使用材質	表面処理
保護ケース	TPU	−

■保護フィルム(試供品)(貼付け済み)

使用箇所	使用材質	表面処理
保護フィルム	TPU	−

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

●本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
また、外部接続器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

●本製品の防水性能(IPX8、IP6X相当)を発揮するために、SIMカードトレイをしっかりと閉じた状態で、ご使用ください。
ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に液体や粉じんなどの異物を浸入させたり、指定の充電用機器に液体をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでのSIMカードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。

●下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度0℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
・本製品本体
・SIMカード(本製品本体装着状態)

●下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
・指定の充電用機器
・USB Type-Cデータケーブル(試供品)
・イヤホン(試供品)
・周辺機器

●ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。

●外部接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子を変形させないでください。

●お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。

●一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

●充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

●腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。

●屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

●必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。

●電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。

●お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。

●外部接続端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。

●充電中に濡れた場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。

●自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

●かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。

●指定の充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。

●カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。

●直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。

●ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。

●本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■本体について

●本製品の電池は内蔵されており、お客さま自身では交換できません。電池の交換については、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

●強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

●ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。

●改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。
本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク ㊣」が本製品内で確認できるようになっております。

確認方法：ホーム画面で[設定]→[デバイスについて]→[認証情報]

本製品本体の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

●磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

●キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。

●ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。

●寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

●光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

●近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

●通常はSIMカードトレイを閉めた状態で使用してください。SIMカードトレイを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

●本製品のSIMカードスロットに液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。

●落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

●砂浜などの上に直に置かないでください。レシーバー／スピーカー、メインマイク、サブマイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。

■タッチパネルについて

●タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 手袋をしたままでの操作
- 爪の先での操作
- 異物を操作面に乗せたままでの操作
- 保護シートやシールなどを貼っての操作
- ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- 濡れた指または汗で湿った指での操作
- 水中での操作

●ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。また、本製品の指紋センサーはディスプレイに内蔵されているため、指紋の登録、認証ができない場合があります。

●ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■有機ELディスプレイについて

●有機ELディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るい設定にしたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色が変化する場合があります。これは、有機ELディスプレイの特性によるもので故障ではありません。

●有機ELディスプレイは非常に高度な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素などが存在することがあります。また見る方向によってすじ状の色むらや明るさのむら、色の変化が見える場合があります。これらは、有機ELディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

●有機ELディスプレイに直射日光を当てたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■内蔵電池について

Li-ion00

（本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。）
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

●夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。

●内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。

●内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

●内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップ／au Styleなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

■充電用機器について

●指定の充電用機器の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、指定の充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。

●指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■充電について

●指定の充電用機器またはワイヤレス充電台（市販品）を使用して充電してください。その他の充電器を使用すると、内蔵電池の漏液、発熱、火災を生じる場合があります。その他の充電器を使用して生じた事故や問題に対する責任につきましては一切負いかねますので、ご了承ください。

●本製品にUSB Type-Cデータケーブル（試供品）を接続する際、うまく取り付けや接続ができない場合は、無理に行わないでください。

●指定の充電用機器を使用する際は、プラグ部分に電気を通すもの（金属類、鉛筆の芯など）が触れないように注意してコンセントに差し込んでください。感電、ショート、火災などの原因となります。

●指定の充電用機器はコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。

●指定の充電用機器をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。怪我や故障の原因となります。

●指定の充電用機器のプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。

●次のような場所での充電は控えてください。
- 直射日光が当たっている場所
- 湿度が高い場所、ほこりが多い場所、または強い振動がある場所
- テレビ、ラジオ、その他の電気機器の近く

●本製品は12時間以上充電しないでください。

●ACアダプタ（試供品）とUSB Type-Cデータケーブル（試供品）はVOOCによる急速充電に対応しています。VOOCによる急速充電をする場合は、必ずACアダプタ（試供品）とUSB Type-Cデータケーブル（試供品）を利用して充電してください。

■ワイヤレス充電について

●ワイヤレス充電台（市販品）や本体背面に、金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けないでください。故障の原因となります。

●満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。

●充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。

●Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。

●一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。

●安定した水平な場所に、ワイヤレス充電台（市販品）を置いて充電してください。

●ワイヤレス充電時は、本体のバイブレータ機能をオフにしてください。本体が振動により動き、充電が完了できなかったり、落下したりするおそれがあります。

●充電する場合は、本製品に装着しているケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。

●ワイヤレス充電台（市販品）や本体が濡れていないか確認してください。

●本体に指定の充電用機器やUSB Type-Cデータケーブル（試供品）を接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。

●充電する本製品とワイヤレス充電に対応した機器同士を近づけないでください。充電するau製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。

●テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。

●Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。

●ワイヤレス充電時に本体のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。

●ワイヤレス充電台（市販品）に置かれている間は、本体が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。

●ワイヤレス充電台（市販品）で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなることがあります。

●充電時は、ワイヤレス充電台（市販品）と本体を動かさないでください。

●充電完了後でも、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。

■SIMカードについて

●SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

●他のICカードリーダー／ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客さまの責任となりますのでご注意ください。

●SIMカードにシールなどを貼らないでください。

●変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。

●カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■イヤホン（試供品）について

●イヤホン（試供品）のケーブルを本製品に巻きつけないでください。また、イヤホン（試供品）のケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。

●イヤホン（試供品）のプラグを本製品の外部接続端子から抜くときは、プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

●イヤホン（試供品）のプラグは本製品の外部接続端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

●イヤホン（試供品）のプラグにゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

■SIM取出し用ピン（試供品）について

●SIM取出し用ピン（試供品）を、トレイ取り出し用の穴以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。

●SIM取出し用ピン（試供品）に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。

●廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

●SIM取出し用ピン（試供品）は他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■保護ケース（試供品）について

●保護ケース（試供品）が汚れた場合は清掃用アルコールをしみ込ませた布などで拭いてください。定期的にお手入れ（半年に1度程度）を行うことをおすすめいたします。

●保護ケース（試供品）に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。

●廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

■保護フィルム（試供品）（貼付け済み）について

●お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、傷がつく場合があります。

●廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

■カメラ機能について

●大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

●撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■著作権・肖像権について

●お客さまが本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

●撮影したフォトなどをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■本製品の記録内容の控え作成のお願い

●ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水／防塵に関するご注意

- 本製品はSIMカードトレイが完全に装着された状態で保護等級（JIS C 0920）のIPX8相当※1の防水性能およびIP6X相当※2の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。
- 正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての注意事項」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※2 IP6X相当とは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌（かくはん）させ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客さまの取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての注意事項

- SIMカードトレイをしっかりと閉じた状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本製品が濡れている状態でのSIMカードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 水道水以外の液体（海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。レシーバー／スピーカー、メインマイク、サブマイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- レシーバー／スピーカー、メインマイク、サブマイクに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- 本製品は水に浮きません。

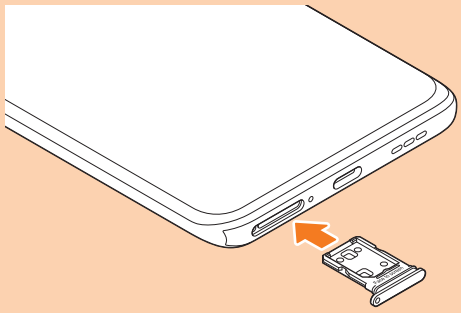
●SIMカードトレイについて

- SIMカードトレイはしっかりと閉じた状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- SIMカードトレイを取り外し、取り付けたりする際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。トレイを取り付ける際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- SIMカードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

SIMカードトレイの取り付けかた

図の向きでSIMカードスロットの奥までまっすぐ差し込んでください。

- SIMカードトレイの表裏を逆にすると、SIMカードが落下するおそれがあります。



●水以外が付着した場合

- 万一、水以外（海水・洗剤・アルコールなど）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、SIMカードトレイが開かないように押さえながら手で洗ってください。

●水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- 寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

●ゴムパッキンについて

- SIMカードトレイのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- SIMカードトレイを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- SIMカードトレイの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付いたりするおそれがあり、浸水の原因となります。
- 防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップ／au Styleまでご連絡ください。

●耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

●衝撃について

- 本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、レシーバー／スピーカー、メインマイク、サブマイクなどをとがったものでつつかないでください。本製品が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

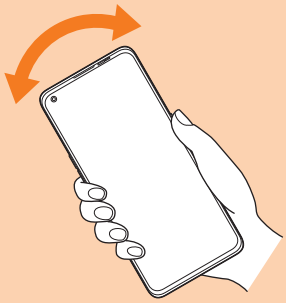
- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってください。
- 濡れた手で指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電・故障などの原因となります。

水に濡れたときの水抜きについて

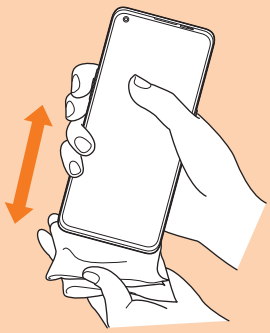
- 本製品を水に濡らした場合、必ずトレイ取り出し用の穴、レシーバー／スピーカー、メインマイク、サブマイク、外部接続端子、音量ボタン(上／下)、電源ボタン／スクリーンロックボタンの水抜きをしてください。
- そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
- 下記手順で水抜きを行ってください。

1 本製品に付着した水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

2 本製品をしっかりと持ち、20回程度振り、上下の向きを変えて同様に振ってください。



3 トレイ取り出し用の穴、レシーバー／スピーカー、メインマイク、サブマイク、外部接続端子、音量ボタン(上／下)、電源ボタン／スクリーンロックボタンなどの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本製品を20回程度振るようにして押し当て、確実に拭き取ってください。



4 本製品から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

- 水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内規格、FCC規格に準拠し、認証を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

IEEE802.11 b/g/n/ax

IEEE802.11 a/n/ac/ax

~~J52~~ **W52** **W53** **W56**

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN（Wi-Fi®）機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH4/XX8/DS4/OF4 [redacted]

- Bluetooth®機能：2.4FH4/XX8
  本製品は2.4GHz帯を使用します。FH4は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
- [redacted]
  2.4GHz全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は5GHz帯を使用します。
電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。
本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52（5.2GHz帯／36, 40, 44, 48ch）
W53（5.3GHz帯／52, 56, 60, 64ch）
W56（5.6GHz帯／100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144ch）

各種暗証番号／PINコードについて

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。
なお、初期値は必ずお客さまの独自の番号に変更の上お使いください。

■暗証番号

使用例	①お留守番サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客さまが記入した任意の4桁の番号

PINコードについて

■PINコード

第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客さまの必要に応じてPINコードは4 ～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます。
  「入力必要」で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。
- 「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

■PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ／au Style・トヨタ au取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

通話料についてのご注意

- 通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客さまの位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどによりお客さまご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』(本書)、『クイックスタートガイド』、『ご利用にあたっての注意事項』に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。
確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可」／「許可しない」などをタップしてください。

例：Keep メモを初めて起動した場合

1 ホーム画面で[ツール]→[Keep メモ]

2 [許可]

3 画面の指示に従って操作

memo

◎ 許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
◎ 権限の設定を変更するには、ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリ管理]→設定を変更するアプリをタップ→[アプリの権限]→変更する権限をタップ→画面の指示に従って操作します。
◎ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
◎『取扱説明書 詳細版 Android 13 対応版』(本書)、『ご利用にあたっての注意事項』では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■周りの人への配慮も大切

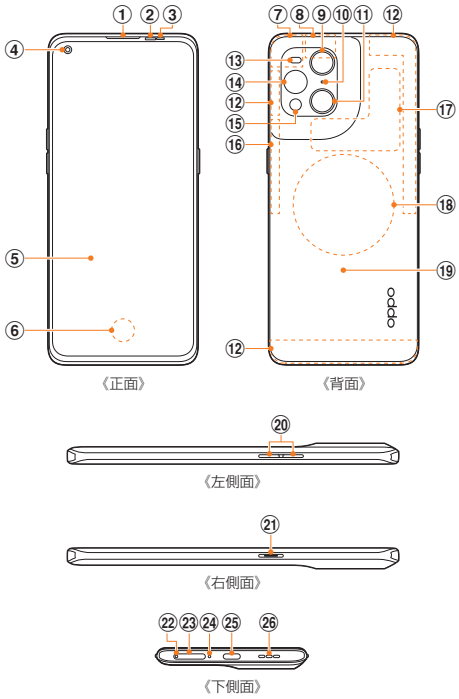
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでの通話は、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品を「機内モード」に切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

ご利用の準備…… 26
各部の名称と機能 …… 26
保護ケース(試供品)を取り付ける／取り外す …… 27
SIMカードについて …… 27
SIMカードを取り付ける／取り外す …… 28
充電する …… 29
電源を入れる／切る …… 30
画面をロックする／画面ロックを解除する …… 30
初期設定を行う …… 31
イヤホン(試供品)を使用する …… 31

ご利用の準備

各部の名称と機能



① **レシーバー／スピーカー**※1

② **近接センサー**※2
顔などの接近を検知してディスプレイの表示を消したりします。

③ **光センサー／色温度センサー**※2
周囲の明るさを検知してディスプレイの明るさや色温度を自動調整します。

④ **フロントカメラ**

⑤ **ディスプレイ（タッチパネル）**

⑥ **画面指紋センサー**

⑦ **GPS／Wi-Fi®／Bluetooth®／4G／5Gアンテナ部**※3

⑧ **GPSアンテナ部**※3

⑨ **超広角カメラ**

⑩ **サブマイク**※1

⑪ **広角カメラ**

⑫ **4G／5Gアンテナ部**※3

⑬ **フラッシュライト**

⑭ **顕微鏡カメラ（リングライト付き）**

⑮ **望遠カメラ**

⑯ **4G／Wi-Fi®アンテナ部**※3

⑰ **NFC検出エリア**

⑱ **ワイヤレス充電位置**

⑲ **背面カバー**※4

⑳ **音量ボタン（上／下）**
音量を調節します。
カメラ起動時は、静止画のシャッターまたは動画の撮影開始ボタンとして機能します。

㉑ **電源ボタン／スクリーンロックボタン**
長押しで電源のON／OFFに使用します。電源が入っているときに押すと、画面ロックを設定できます。
すばやく5回押すと、緊急SOS画面が表示されます。（▶P.84）

㉒ **トレイ取り出し用の穴**

㉓ **SIMカードトレイ**

㉔ **メインマイク**※1

㉕ **USB Type-C接続端子（外部接続端子）**
付属のUSB Type-Cデータケーブル（試供品）やイヤホン（試供品）などを接続します。

㉖ **スピーカー**※1

※1 該当の機能利用中に、指などでふさがないようご注意ください。また破損の原因となるため、SIM取出し用ピン（試供品）などを誤って挿さないでください。
※2 シールなどでおおわないようにしてください。機能が正常に動作しない場合があります。
※3 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。
※4 背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。また、電池は本体に内蔵されており、お客さまによる取り外しはできません。

memo

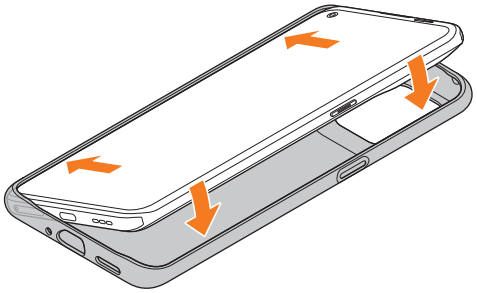
◎ 強制的に再起動する場合は、「強制的に再起動する」（▶P.30）をご参照ください。

保護ケース(試供品)を取り付ける／取り外す

- 保護ケース(試供品)の取り付け／取り外しは、本製品のディスプレイなどが傷つかないよう、手に持って行ってください。また、指や手で電源ボタン／スクリーンロックボタンと音量ボタン(上／下)を押さないようにご注意ください。
- 保護ケース(試供品)の取り付け／取り外しは、無理な力を入れて曲げたり、ねじったりしないでください。

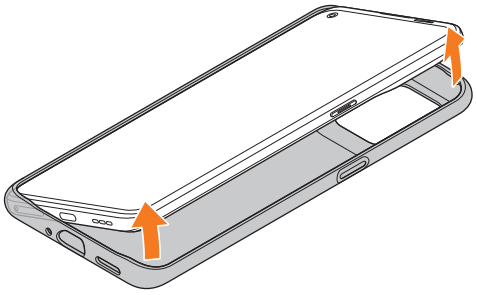
保護ケース(試供品)を取り付ける

1 本製品と保護ケース(試供品)の角を合わせ、矢印の向きで本製品を保護ケース(試供品)にはめ込む



保護ケース(試供品)を取り外す

1 保護ケース(試供品)の角に指をかけ、押すようにして保護ケース(試供品)から本製品を取り外す



SIMカードについて

SIMカードにはお客さまの電話番号などが記録されています。

memo

◎ SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- SIMカードのIC(金属)部分には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎ SIMカードを正しく取り付けていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

◎ 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。

◎ 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

SIMカードが挿入されていない場合

SIMカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、[×]が表示されます。

- 電話をかける※1／受ける
- SMSの送受信
- ＋メッセージの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- SIMカードロック設定
- 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客さまの電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

※1 110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

SIMカードを取り付ける／取り外す

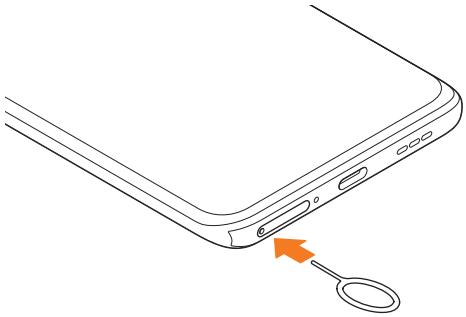
SIMカードの取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。
また、保護ケース（試供品）を装着している場合は、取り外してください。

SIMカードを取り付ける

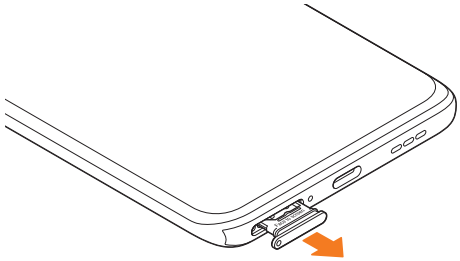
1 SIM取出し用ピン（試供品）の先端をトレイ取り出し用の穴にまっすぐ差し込む

SIMカードトレイが少し出ます。

・まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。



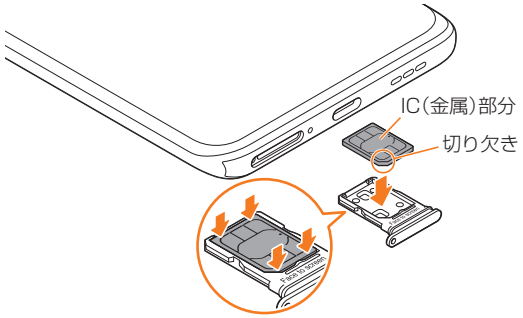
2 SIMカードトレイをまっすぐ引き出す



3 SIMカードのIC（金属）部分を上にしてSIMカードトレイにはめこむ

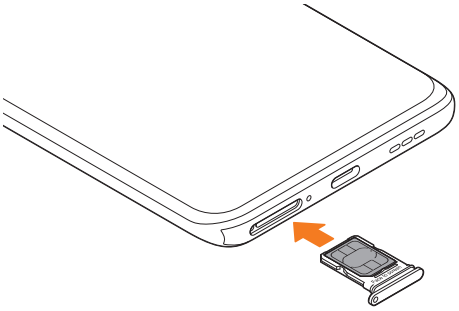
・切り欠きの方向にご注意ください。

・SIMカードトレイにSIMカードが正しくはめこまれていることを確認してください。トレイを差し込んだときにSIMカードが本体との間に挟まれるおそれがあります。



4 図の向きでSIMカードスロットの奥までSIMカードトレイをまっすぐ差し込む

・SIMカードトレイの表裏を逆にすると、SIMカードが落下するおそれがあります。



SIMカードを取り外す

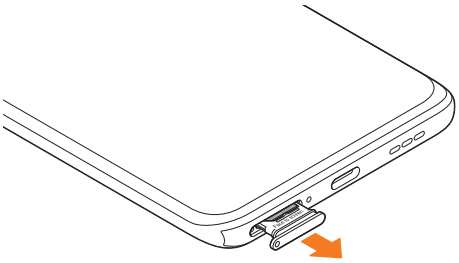
1 SIM取出し用ピン（試供品）の先端をトレイ取り出し用の穴にまっすぐ差し込む

SIMカードトレイが少し出ます。

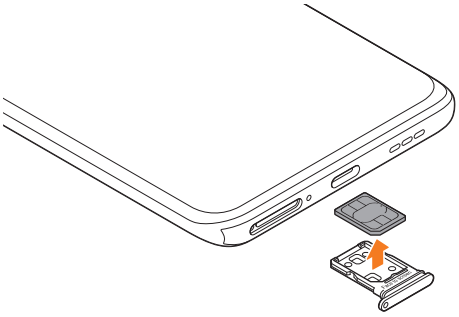
・まっすぐ差し込まないと破損や故障の原因となります。

2 SIMカードトレイをまっすぐ引き出す

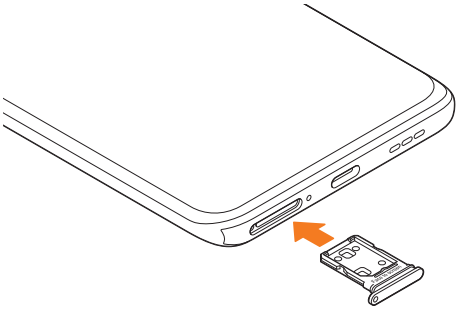
・SIMカードトレイの表裏を逆にすると、SIMカードが落下するおそれがあります。



3 SIMカードトレイからSIMカードを取り外す



4 図の向きでSIMカードスロットの奥までSIMカードトレイをまっすぐ差し込む



充電する

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

memo

◎ 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ パソコンを使って充電したり、カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなることがあります。
◎ アプリや機能などのご利用状況により、内蔵電池の使用時間が短くなることがあります。
◎ 充電中はロック画面に「充電中」の表示と、バッテリー残量が%表示されます。また、急速充電をしているときは、バッテリー残量の下に「VOOC」と表示されます。
◎ VOOCによる急速充電は付属のACアダプタ(試供品)とUSB Type-Cデータケーブル(試供品)を使用しているときのみ利用できます。

ACアダプタを使って充電する

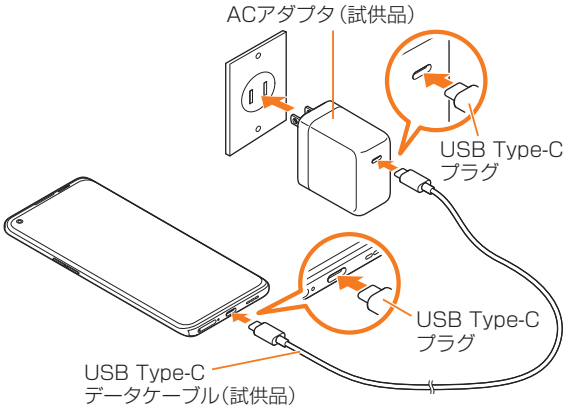
充電には指定のACアダプタが必要です。ここでは、付属のACアダプタ(試供品)およびUSB Type-Cデータケーブル(試供品)を使って充電する方法を説明します。

・指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器」(▶P.106)をご参照ください。

1 USB Type-Cデータケーブル(試供品)の一方のUSBプラグを、本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 USB Type-Cデータケーブル(試供品)のもう一方のUSBプラグを、ACアダプタ(試供品)のUSB端子にまっすぐに差し込む

3 ACアダプタ(試供品)の電源プラグをコンセントに差し込む



4 充電が終わったら、USB Type-Cデータケーブル(試供品)のUSBプラグを本製品とACアダプタ(試供品)からまっすぐ引き抜き、電源プラグをコンセントから抜く

ワイヤレス充電台を使って充電する

本製品はワイヤレス充電に対応しています。
下記マークのあるワイヤレス充電台(市販品)の上に置くだけで、ケーブルを接続せずに充電できます。

・使用上のご注意事項や操作方法については、ワイヤレス充電台(市販品)に付属の取扱説明書をご参照ください。

パソコンを使って充電する

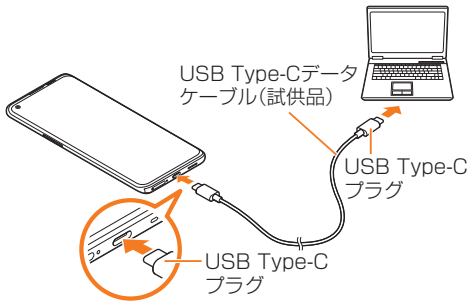
USB Type-Cデータケーブル(試供品)とパソコンを使って充電することができます。

・パソコンのUSBポートがType-Cでない場合は、パソコンのUSBポートの形状や規格にあったUSB Type-Cケーブル(市販品)などをご利用ください。

1 USB Type-Cデータケーブル(試供品)の一方のUSBプラグを、本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む

2 USB Type-Cデータケーブル(試供品)のもう一方のUSBプラグを、パソコンのUSBポートに差し込む

・本製品で「USB の用途」と表示されたら「充電のみ」をタップしてください。



3 充電が終わったら、USB Type-Cデータケーブル(試供品)を本製品とパソコンから取り外す

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源ボタン／スクリーンロックボタンを2秒以上長押し

ロック画面が表示されます。

2 ロック画面を上にスワイプして、画面ロックを解除

memo

◎ 電源を入れたとき、画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

◎ 初めて電源を入れたときは初期設定画面が表示されます。初期設定について、詳しくは「初期設定を行う」(▶P.31)をご参照ください。

◎「パスワードとセキュリティ」(▶P.83)でパスワードや生体認証(指紋／顔)を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。

電源を切る

1 電源ボタン／スクリーンロックボタンを3秒以上長押し

2「◯」を「電源オフ」の方にスワイプ

memo

◎ 初めて電源を切るときは、Google アシスタントの起動をするかどうかの確認画面が表示されます。設定について、詳しくは「その他の設定をする」(▶P.86)をご参照ください。

再起動する

1 電源ボタン／スクリーンロックボタンを3秒以上長押し

2「◯」を「再起動」の方にスワイプ

強制的に再起動する

通常の方法で電源が切れなくなったり、画面が動かなくなった場合は強制的に再起動をすることができます。

1 電源ボタン／スクリーンロックボタンと音量ボタン(上)を同時に10秒以上長押し

memo

◎ 強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

画面をロックする／画面ロックを解除する

画面をロックする

画面ロックを設定すると、画面が消灯し、ボタンやタッチパネルの誤動作を防止できます。
また、本製品では、設定した時間が経過すると、自動的に画面が消灯して画面ロックがかかります。

1 画面点灯時に電源ボタン／スクリーンロックボタンを押す

画面が消灯し、画面ロックが設定されます。

memo

◎「自動画面オフ」(▶P.82)で画面が消灯するまでの時間を変更できます。

◎ 本製品をかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、誤操作防止のため、必ず画面ロックを設定してください。また、かばんなどの中で本製品の電源ボタン／スクリーンロックボタンが押されないようにしてください。

画面ロックを解除する

ロック画面は、電源を入れたときや、電源ボタン／スクリーンロックボタンを押して画面を点灯させたときに表示されます。

1 画面消灯時に電源ボタン／スクリーンロックボタンを押す

ロック画面が表示されます。

2 ロック画面を上にスワイプ

memo

◎「パスワードとセキュリティ」(▶P.83)でパスワードや生体認証(指紋／顔)を設定している場合は、設定した方法で画面ロックを解除してください。

◎ ロック画面で「📷」をスワイプすると、カメラを起動できます。

初期設定を行う

電源を入れた後に初期設定画面が表示されたときは、画面の指示に従って、各機能の設定を行います。

- ネットワークとの接続や設定の省略などによっては操作が異なります。
- 「スキップ」などをタップすると該当の設定を省略できます。

1 こんにちは画面で[→]

2 「日本語」が選択されていることを確認→[次へ]

3 「日本」が選択されていることを確認→[続行]

4 「ユーザー同意書」と「ユーザーのプライバシー セキュリティーと保護」の内容を確認して チェックを入れる→[次へ]

5 接続するWi-Fi®ネットワークを選択→画面の指示に従って設定→[次へ]

6 アプリとデータのコピーを設定

7 Googleアカウントを設定

- 文字入力について詳しくは、「文字入力」(▶P.41)をご参照ください。

8 Google利用規約などを確認→[同意する]

9 Googleサービスを設定／確認→[同意する]

10 ロック解除方法を設定

11 セットアップ続行の確認画面で[続行]

12 画面に表示される各種項目を設定

13 [始める]

初期設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

Googleアカウントの設定をする

Googleアカウントの設定画面は、Googleアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときなどに表示されます。

1 Googleアカウントの設定画面→[アカウントを作成]→[自分用]／[子供用]／[ビジネスの管理用]

Googleアカウントをすでにお持ちの場合は「メールアドレスまたは電話番号」をタップし、メールアドレスまたは電話番号を入力して「次へ」をタップします。以降は、画面の指示に従って設定してください。

memo

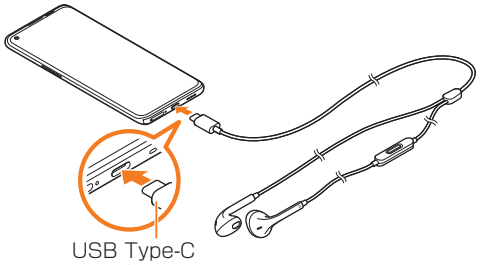
◎ Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。

◎ ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

イヤホン(試供品)を使用する

付属のイヤホン(試供品)を接続します。

1 付属のイヤホン(試供品)のUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む



USB Type-C プラグ

基本操作

基本操作…… 34
- タッチパネルの使いかた …… 34
- ナビゲーションバーの使いかた …… 34
- ホーム画面を利用する …… 35
- アプリケーションを起動する …… 36
- 本製品の状態を知る …… 36
- クイック検索ボックスを利用する …… 37
- 基本的な操作を覚える …… 38

便利な機能…… 39
- スマートサイドバーを利用する …… 39
- 2つのアプリを同時に表示する …… 39
- 指紋認識機能を利用する …… 40
- 顔認識機能を利用する …… 41

文字入力…… 41
- 文字を入力する …… 41
- 文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける …… 42
- 文字入力の設定をする …… 42

基本操作

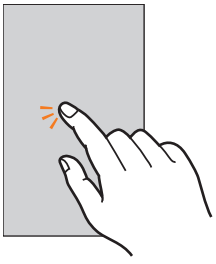
タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先がとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作

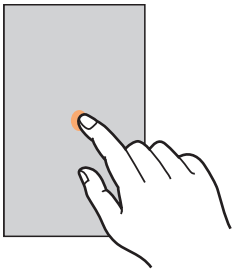
■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



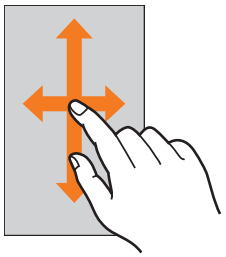
■ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。



■スライド

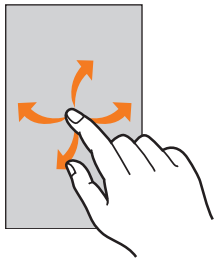
画面内で表示しきれないときなど、画面に指を軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



■フリック(スワイプ)

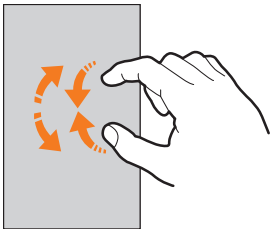
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

- 最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。



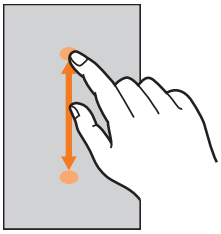
■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。



■ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に指を軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



ナビゲーションバーの使いかた

画面下部に表示されるナビゲーションバーに、画面を操作するためのアイコンが表示されます。アイコンの名称と動作は次のとおりです。

アイコン	概要
☰	**履歴ボタン** 起動中のアプリや、最近使用したアプリを一覧表示します。アプリの起動や切り替え、終了ができます。
▢	**ホームボタン** ホーム画面を表示します。また、ロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。
◁	**戻るボタン** 1つ前の画面に戻ります。
(▯)	**回転ボタン** 表示画面を回転します。 ・自動回転(▶P.82)がオフのときに、本製品を回転すると回転ボタンが表示されます。

memo

◎ ホーム画面で[設定]→[その他の設定]→[システムナビゲーション]と操作すると、ナビゲーションのモード選択やレイアウト変更などができます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にフリック(▶P.34)すると切り替えることができます。
「○」をタップすると、いつでもホーム画面を表示することができます。

① **ウィジェット**
タップすると起動や操作ができます。

② **クイック検索ボックス**
タップすると検索画面が表示されます(▶P.37)。

③ **アプリ／フォルダ**
・**アプリ**:タップするとアプリを起動できます。
・**フォルダ**:複数のアプリアイコンをまとめたものをフォルダといいます。タップすると、フォルダ内のアプリ一覧が表示されます。

④ **ホーム画面の位置**
現在表示中の位置が表示されます。

⑤ **ダイヤルアイコン**
タップすると「電話」アプリが起動します(▶P.44)。

⑥ **ナビゲーションバー(▶P.34)**

⑦ **スマートサイドバー(▶P.39)**

memo
◎ 1ページ目のホーム画面を右にスワイプすると、ニュースなどが表示されます。

ホーム画面をカスタマイズする

■ホーム画面の壁紙を変更する

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

2 [壁紙]

3 項目を選択
・「アルバム」を選択すると、本製品で撮影した静止画などを壁紙に設定できます。

4 画面の指示に従って操作

■ショートカットを追加する

例:連絡先のショートカットをホーム画面に追加する場合

1 ホーム画面で[Google]→[連絡帳]

2 追加したい連絡先をタップ

3 [⋮]→[ホーム画面に追加]→[追加]

■ウィジェットを追加する

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

2 [ウィジェット]

3 ホーム画面に追加したいウィジェットをロングタッチ

4 追加したい位置までドラッグして指を離す
データの選択や設定の画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

5 [完了]

memo
◎ 手順3で追加したいウィジェットをタップしてもウィジェットを追加できます。
◎ サイズを変更できるウィジェットの場合は、ホーム画面でロングタッチした後に指を離すと、サイズ調節の枠が表示されます。枠をドラッグしてサイズを変更することができます。

■フォルダを追加する

1 ホーム画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ

2 フォルダとしてまとめたい他のアイコンまでドラッグして指を離す

memo
◎ フォルダ名を変更するには、フォルダをタップ→フォルダ名をタップ→フォルダ名を編集します。

■ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動する

1 ホーム画面で移動したいアイコンをロングタッチ

2 移動したい位置までドラッグして指を離す
・アイコンをホーム画面の左端／右端までドラッグすると、他のページに移動できます。また、最終ページの右端にドラッグすると、新しいページを追加できます。

■ショートカット／ウィジェット／フォルダを削除する

1 ホーム画面で削除したいアイコンをロングタッチ

2 画面の指示に従って操作
・アプリのアイコンの場合は、[アンインストール]→[アンインストール]と操作すると、アプリをアンインストールできます。
・ウィジェットの場合は、[削除]→[ウィジェットを削除する]と操作します。
・フォルダの場合は、「フォルダのみ削除」をタップします。

■アイコンの大きさを変更する

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

2 [アイコン]

3 「アイコンサイズ」のコントローラーを左右にドラッグ

4 [適用]
・「Art+ アイコン」の「 」をタップして「 」にすると、一部のアプリのアイコンのデザインが変わります。
・アプリ名を非表示にするには、「アプリ名を表示」の「 」をタップして「 」にしてください。
・アプリ名の大きさを変更するときは、「アプリ名サイズ」のコントローラーを左右にドラッグしてください。

■アイコンの表示数を変更する

1 ホーム画面でアイコンのない壁紙部分をロングタッチ

2 [レイアウト]

3 表示数を選択

4 [適用]→[完了]

アプリケーションを起動する

ホーム画面には、本製品にインストールされているアプリのアイコンが表示され、アイコンをタップしてアプリを起動できます。

・アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

1 ホーム画面で使用したいアプリのアイコンをタップ

・ホーム画面が複数ある場合は、左右にスワイプ(▶P.34)すると画面を切り替えられます。

本製品の状態を知る

画面上部のステータスバーには本製品の状態を示すアイコンが表示されます。ステータスバーの左側には不在着信や新着メール、実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

アイコンの見かた

■主な通知アイコン

アイコン	概要
	発信中／着信中／通話中
	保留中
	不在着信あり
	新着Gmailあり
	新着auメールあり
	新着＋メッセージあり／新着SMSあり
	アラーム通知あり
	カレンダーの通知あり
	Googleマップの道案内起動中
	Bluetooth®通信でデータなどの受信通知あり
	非表示の通知情報あり

■主なステータスアイコン

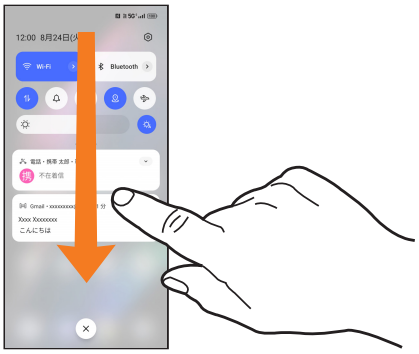
アイコン	概要	ページ
／	電波の強さ レベル4／圏外	−
	海外利用中(表示例：)	−
／	5Gデータ通信状態※1 使用可能／通信中	−
／	4G(LTE／WiMAX 2+)データ通信状態※2 使用可能／通信中	−
	VoLTE使用可能	−
／	無線LAN(Wi-Fi®)通信状態 使用可能／通信中	P.74
	Bluetooth®デバイスと接続中	P.75
	機内モード設定中	P.81
	マナーモード設定中	P.83
	サイレントモード設定中	P.82
／	電池レベル状態 100%／充電中	−
	アラーム設定中	P.67
	NFC設定中	P.76
VPN	VPN接続中	P.81
	位置情報測位中	−
	マイク使用中	−
	カメラ使用中	−

※1 「5G」エリア外では「4G」のネットワークがご利用いただけます。

※2 「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況などに応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。
また、キャリアアグリゲーション(複数の周波数帯を同時に使用して、より高速なデータ通信が可能となる機能)が利用できる場合は「4G+」と表示されます。

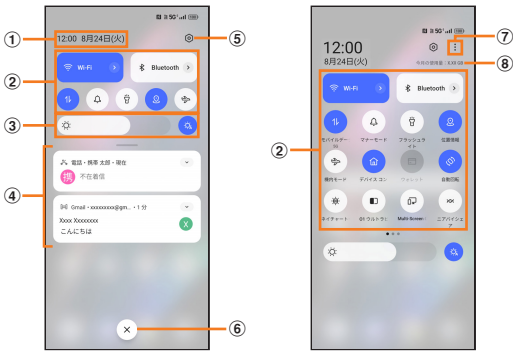
通知ドロワーについて

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスライドして通知ドロワーを開くと、通知の概要を確認できます。



また、通知ドロワーのクイック設定ボタン(タイル)をタップして機能を設定したり、通知情報などを確認したりすることができます。画面を下にスライドすると、表示されていないクイック設定ボタン(タイル)を確認できます(右下図)。

1 ステータスバーを下にスライド



①日付と時刻が表示されます。
②各種機能のオン／オフを切り替えます(クイック設定ボタン(タイル))。右上図が表示された状態で、左右にフリックすると、すべてのクイック設定ボタン(タイル)を確認できます。
③ディスプレイの明るさを調整します。
④進行中情報や通知情報が表示されます。
- ⚙などが表示されるまで、進行中情報や通知情報を左にドラッグすると、アプリの通知などを設定できます。
- 進行中情報や通知情報を左右にフリックすると、情報を削除できます。
- 進行中情報や通知情報をロングタッチすると、アプリの通知をオフにしたりサイレント通知に設定したりできます。

⑤設定メニュー画面が表示されます。
⑥通知情報(お知らせ)の表示を消去します。
⑦「タイルを編集」をタップすると、クイック設定ボタン(タイル)の表示内容を編集できます。
⑧データ使用量が表示されます。

memo

◎ 通知情報の種類によっては、消去できない場合があります。
◎ クイック設定ボタン(タイル)は、オンに設定されている場合は青色で表示されます。
◎ 通知ドロワーを閉じるには、「◁」をタップするか、画面を上にスライドします。

クイック検索ボックスを利用する

本製品やWebページの情報を検索できます。

1 ホーム画面でクイック検索ボックスをタップ

:Google音声検索に切り替えます。
:Google Lensを起動します。
- Googleアカウントのログインに関する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 入力欄にキーワードを入力

入力した文字が含まれるアプリや検索候補などが入力欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／キーボードの[🔍]

Google検索の検索結果が表示されます。
一覧からアプリを選択した場合は、アプリが起動します。

Google音声検索を利用する

検索するキーワードを音声で入力できます。

1 ホーム画面でクイック検索ボックスの[🎤]

Google音声検索画面が表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2 マイクに向かってキーワードを話す

Google検索の検索結果が表示されます。

Google Lensを利用する

カメラの前にかざしたものや、保存した画像から検索できます。

1 ホーム画面でクイック検索ボックスの[📷]

Google Lens画面が表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2 カメラの前に検索したいものをかざして[🔍]

撮影した画面内に含まれるものに関わる検索結果が、画面の下に表示されます。

検索時のメニューを利用する

1 ホーム画面でクイック検索ボックスの[G]

2 画面右上にあるプロフィール写真またはイニシャルをタップ→[設定]

3 設定したい項目をタップ

基本的な操作を覚える

ここでは、本製品でよく使う操作を説明します。

縦横表示を切り替える

本製品の向きに合わせて、自動的に画面の縦／横表示を切り替えることができます。

memo

◎「自動回転」(▶P.82)をオフにすると、画面表示が固定されます。自動回転がオフのときは、本製品を回転して表示される「 」(▶P.34)をタップすると画面が回転します。

◎ ホーム画面など、表示中の画面によっては、本製品の向きを変えても画面表示が切り替わらない場合があります。

項目を選択する

表示された項目やアイコンを選択するには、画面を直接タップします。

タブを切り替える

タブが表示されている画面では、表示／確認したいタブをタップすると画面を切り替えられます。

メニューを表示する

画面のメニューを表示するには、「 」をタップ／入力欄や項目をロングタッチして表示する方法などがあります。

例：履歴画面で「 」をタップする場合

《履歴画面》

例：履歴画面で項目をロングタッチする場合

《履歴画面》

設定を切り替える

設定項目の横にチェックボックスやラジオボタンまたはオン／オフスイッチが表示されているときは、チェックボックスやラジオボタンまたはオン／オフスイッチをタップすることで設定のオン／オフを切り替えることができます。

アイコン	説明
／／	設定がオンの状態です。
／／	設定がオフの状態です。

データを複数選択する

データを移動／保存／削除などする際に、複数のデータを選択できます。

選択するデータをタップすると、チェックボックスにチェックが入り、データが選択された状態になります。

チェックボックスにチェックが入った項目をもう一度タップすると、チェックボックスのチェックが外れて選択が解除されます。

最近使用したアプリを表示する

最近使用したアプリを表示してアクセスできます。

1 [三]

最近使用したアプリが一覧で表示されます。

- 一覧からアプリをタップすると、アプリが起動します。
- 「すべて閉じる」をタップすると、一覧からすべてのアプリを削除します。
- アプリのサムネイル上部の「 」をタップすると、タスクマネージャー（▶P.82）を表示したり分割画面表示などを実行したりできます。
- アプリのサムネイル上部の[ ]→[ロック]と操作してロックしたアプリは、「すべて閉じる」をタップしても一覧から削除されません。

画面の表示内容を画像として保存する

現在表示されている画面を画像として保存（スクリーンショット）できます。

1 音量ボタン(下)と電源ボタン／スクリーンロックボタンを同時に押す

画面左中央にキャプチャした画面のサムネイルが表示されます。

- サムネイル下部の「共有」をタップすると、メールなどで送信できます。
- サムネイル下部の「スクロール」をタップすると、画面をスクロールしながらスクリーンショットを撮影して（スクロールスクリーンショット）、編集などを行うことができます。

memo

◎ サムネイルは他の操作を行うか、一定の時間が経過すると非表示になります。

◎ 画像は、「写真」（▶P.64）の「Screenshots」アルバムから見ることができます。

◎ 起動中のアプリによっては、スクリーンショットが動作しない場合があります。

便利な機能

スマートサイドバーを利用する

スクリーンショットや画面録画などのツールを利用したり、アプリを起動したりできます。

1 フローティングバーを画面内側に向かってスライド

スマートサイドバーが表示されます。

2 利用したいツール／アプリをタップ

・スマートサイドバーを上下にスライドすると、残りのツール／アプリを表示できます。

memo

◎ アプリによっては、フローティングウィンドウで表示されます。

2つのアプリを同時に表示する

2つのアプリを画面上下に分割表示したり、別ウィンドウで表示したりできます。

画面分割モードを利用する

・アプリによっては利用できない場合があります。

1 アプリ起動中に[三]

最近使用したアプリが一覧で表示されます。

2 アプリのサムネイル上部の[⋮]→[分割画面]

3 もう1つのアプリを起動

memo

◎ 分割線の「●●●」を上下（横画面の場合は左右）にドラッグすると、アプリの表示範囲を変更できます。端までドラッグすると分割画面を終了します。

◎ 画面の上下（横画面の場合は左右）を入れ替えるには、分割線の[●●●]→[両側の位置を入れ替える]と操作するか、分割表示中のアプリ画面上部のバーをロングタッチしたまま上下（横画面の場合は左右）にドラッグします。

別ウィンドウで表示する

・アプリによっては利用できない場合や正常に動作しない場合があります。

1 アプリ起動中に[三]

2 別ウィンドウで表示したいアプリのサムネイル上部の[⋮]

3 [フローティング...]

アプリが右上にミニウィンドウで表示されます。

memo

◎ ウィンドウの左下または右下をドラッグして、ウィンドウのサイズを変更できます。

◎ ミニウィンドウで表示している場合は、アプリの操作はできません。ウィンドウを上下左右にドラッグすると表示位置を移動できます。タップすると、フローティングウィンドウに切り替わります。

◎ フローティングウィンドウで表示している場合は、ウィンドウ内でアプリの操作ができます。また、ウィンドウ上部のインジケーターバーをドラッグすると表示位置を移動できます。インジケーターバーの左右に表示されているアイコンをタップして、通常表示に切り替えたりウィンドウを閉じたりできます。

指紋認識機能を利用する

指紋認識は、画面指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。
この機能を利用して、画面ロックを解除したり、アプリの購入などをすることができます。

■指紋認識機能利用時のご注意

指紋認識は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客さまの場合は、指紋認識を利用できないことがあります。
認証性能(画面指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能)はお客さまの使用状況により異なります。
指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客さまの指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。

- お風呂上りなどで指がふやけている
- 指が水や汗などで濡れている
- 指が乾燥している
- 指に脂(ハンドクリームなど)が付着している
- 指が泥や油で汚れている
- 手荒れや、指に損傷(切傷やただれなど)がある
- 指の表面が摩耗して指紋が薄い
- 太ったりやせたりして指紋が変化した
- 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる

指紋認識技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本製品を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■画面指紋センサー利用時のご注意

- ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、画面指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先のとがったものでつついたりしないでください。
- 画面指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- 画面指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。画面指紋センサー表面は時々清掃してください。
- 指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が画面指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
- 画面指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋を登録する

1 ホーム画面で[設定]→[パスワードとセキュリティ]

2 [指紋]

3 画面の指示に従って、ロック画面パスワードを入力

4 画面指紋センサーに指を当て、本製品が振動したら離す

画面の指示に従いながら指紋全体が登録できるまでくり返し、画面指紋センサーに指を当てて離します。

5 [完了]

指紋の登録が完了し、指紋設定画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 続けて別の指紋を登録する場合は、「別の指紋を追加」/「指紋を追加」をタップします。

指紋認識の設定をする

1 ホーム画面で[設定]→[パスワードとセキュリティ]→[指紋]

2 ロックを解除

3 各項目を設定

- 登録済みの指紋を削除する場合は、削除する指紋の[⋮]→[削除]→[削除]と操作します。

指紋認識を行う

1 指紋認識を行う画面で、画面指紋センサーに指を当てる

- 正しく認識されない場合は、指を画面指紋センサーから離し、再度操作してください。

顔認識機能を利用する

■顔認識機能利用時のご注意

顔認識は他のロック解除方法(パターン、パスワードなど)より安全性が低くなります。
認証性能(顔をフロントカメラに向けた際に顔が認証される性能)はお客さまの使用状況により異なります。
顔認識を最適な形で実現するために、顔の登録時に次の点にご注意ください。

- 明るい場所で顔を登録してください。ただし、逆光となる場所では顔を登録しないでください。
- 衣類、髪の毛、サングラス、マスクなどで顔を覆わないようにしてください。
- 顔を正面に向け、普通の表情で、顔全体を登録エリアの枠内に入れた状態で撮影し、頭を動かしたり、目を閉じたりしないようにしてください。

ロック画面で顔認識を行う際は、以下の点にご注意ください。

- 極端に暗い場所や明るい場所、逆光となる場所では、顔認識の成功率が下がる場合があります。
- 衣類、髪の毛、サングラス、マスクなどで顔の全体、あるいは一部が覆われると、顔認識の成功率が下がる場合があります。
- 顔の角度が大きすぎると、顔認識の成功率が下がる場合があります。
- 自分に似た人や物でもロック解除されてしまう場合があります。

顔を登録する

1 ホーム画面で[設定]→[パスワードとセキュリティ]

2 [顔]

3 画面の指示に従って、ロック画面パスワードを入力

4 注意事項を確認して[続行]

5 画面のサークル内に顔正面を合わせる

顔の登録が完了し、完了画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6 [完了]

顔設定画面が表示されます。

- 本体を持ち上げたときに自動的に画面を点灯させたくない場合は、ホーム画面で[設定]→[その他の設定]→[ジェスチャーとモーション]→[端末を持ちあげたら画面オン]の「 」をタップして「 」にしてください。

顔認識の設定をする

1 ホーム画面で[設定]→[パスワードとセキュリティ]→[顔]

2 ロックを解除

3 各項目を設定

- 登録済みの顔を削除する場合は、削除する顔の[削除]→[削除]と操作します。
- 画面点灯後スワイプせずにロック解除するには、「ロック解除後にホーム画面に移動」の「 」をタップして「 」にしてください。

顔認識を行う

1 画面点灯時／ロック画面表示中に、フロントカメラに顔を向ける

- 正しく認証されない場合は、顔の角度や距離を変更してください。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。
初期状態ではGboardを利用することができます。
また、その他に「Google 音声入力」機能を使って文字を入力することもできます。

memo

◎ 初回利用時に、ひらがなおよびアルファベットを「12キー」または「QWERTY」(パソコンの一般的なキーボードと同じキー配列)のいずれの方式で入力するか選択できます。
◎ 使用状態によって各キーボードの表示や動作が異なる場合や、利用するアプリや機能専用のキーボードが表示される場合があります。

入力方法を切り替える

1 ホーム画面で[設定]→[その他の設定]→[キーボードと入力方式]→[現在のキーボード]

2 利用したい入力方法を選択

キーボードのタイプを選択する

1 ホーム画面で[設定]→[その他の設定]→[キーボードと入力方式]→[キーボードの管理]→[Gboard]

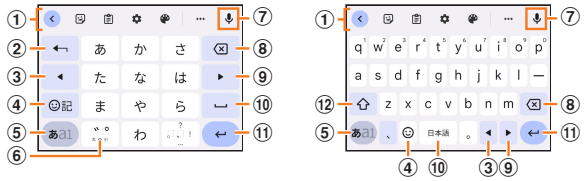
2 [言語]

3 [日本語]

4 タイプを選択→[完了]

Gboardで入力する

- **12キー**：一般の携帯電話のようなキー配列のキーボードです。入力したい文字が割り当てられているキーを文字が入力されるまで数回タップして入力します。キーをロングタッチするとキーポップアップが表示され、入力したい文字が表示された方向にフリックしても入力できます。
- **QWERTY**：パソコンなどと同じキー配列のキーボードです。日本語はローマ字入力で行います。



《12キー》　《QWERTY》

① 音声入力やキーボードの設定などの機能を利用できます。
- 「•••」をタップすると、残りの項目を表示できます。
- 文字が入力されている場合は、予測変換候補／通常変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。

② 確定前の文字を、キーをタップしたときと逆順に切り替えます（フリック入力時は切り替わりません）。

③ カーソルを左に移動します。

④ 絵文字／顔文字／記号などの一覧を表示します。

⑤ 文字種を「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に切り替えます。

⑥ 大文字／小文字の切り替え、濁点／半濁点の入力をします。
- 英字入力モードでは「a⇔A」と表示されます。
- キーボードの言語を複数設定している場合は「🌐」が表示され、キーボードの言語を切り替えます。

⑦ 音声入力します。

⑧ カーソルの左側にある文字や記号などを削除します。

⑨ カーソルを右に移動します。
- 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときにもタップしてください。

⑩ スペースを入力します。
- かなが入力されている場合は「変換」が表示され、通常変換候補を選択できます。

⑪ 操作状態や選択中の入力欄に対応したキーが表示され、入力した文字の確定や改行、次の入力欄への移動などができます。

⑫ 英字入力時に大文字／小文字の切り替えをします。

文字列を選択／切り取り／コピー／貼り付ける

1 入力した文字列をロングタッチ

アイコン（🔵／🔵など）が表示され、間にある文字列が選択されます。アイコンをドラッグして、選択範囲を変更できます。

2 利用する機能をタップ

切り取り	選択した文字列を切り取り／コピーします。切り取り／コピーした文字列はクリップボードに保存されます。
コピー	
貼り付け※1	切り取り／コピーした文字列を貼り付けます。

※1 切り取り／コピーの操作後など、クリップボードにテキストデータが保存されている場合に表示されます。

memo

◎ アプリによっては、利用できない機能があります。
◎ 手順2以外の文言が表示される場合があります。
◎ 文字入力欄をタップすると、アイコン（🔵）が表示されます。アイコンをドラッグすると、カーソルを移動できます。アイコンをタップすると「貼り付け」などを利用できます。
◎ 文字入力欄で文字が入力されていないエリアをロングタッチしても、「貼り付け」などを利用できます。

文字入力の設定をする

Gboardの設定を行う

Gboardを利用して文字を入力する際の入力動作や、キーボードのレイアウトなどを設定できます。

1 キーボード表示中に［⚙］

2

言語	キーボードのタイプなどを言語ごとに設定します。
設定	キーの配置やキーボードのレイアウト、キー操作などを設定します。
テーマ	キーボードの見た目を変更します。
テキストの修正	入力候補やテキストの自動修正などを設定します。
グライド入力	グライド入力について設定します。（日本語キーボードでは利用できません。）
音声入力	音声入力について設定します。
クリップボード	クリップボードに保存したデータの表示やスクリーンショットの利用方法を設定します。
単語リスト	よく利用する単語などの表記とよみを、言語ごとに登録できます。
絵文字、ステッカー、GIF	対応する言語で入力中に、GIFや絵文字などの検索候補を表示するかどうかを設定します。
Gboardを共有	他のユーザーにGboardをおすすめします。
詳細設定	Gboardの詳細設定を行います。
評価のお願い	Gboardの評価を行います。

電話・連絡先

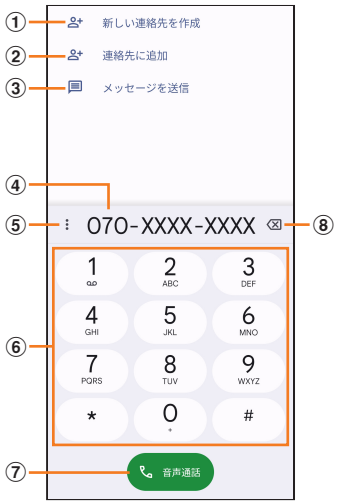
電話 …… 44
- 電話をかける …… 44
- 電話を受ける …… 45
- 自分の電話番号を確認する …… 46
- 通話関連機能の設定をする …… 46

連絡先 …… 46
- 連絡先を登録する …… 46
- 連絡先から電話をかける …… 47
- 連絡先からメールを送信する …… 47
- 連絡先のメニューを利用する …… 47

電話

電話をかける

1 ホーム画面で[ ]→[ ]



①新しい連絡先を作成
入力した電話番号を新規連絡先として登録できます。

②連絡先に追加
入力した電話番号を既存の連絡先に追加できます。

③メッセージを送信
入力した電話番号を宛先としてメッセージを作成できます(▶P.52)。

④電話番号入力欄

⑤メニュー
メニューを表示します(▶P.44)。

⑥キーパッド

⑦発信
電話をかけます。

⑧削除
入力した数字を1桁削除します。ロングタッチすると、すべての数字を削除できます。

2 相手の電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 [音声通話]→通話

通話中画面が表示されます。

・通話中に音量ボタン(上/下)を押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

4 [ ]

通話を終了します。

memo

◎発信中/通話中に顔などによって画面をおおうと、誤動作を防止するため画面が消灯します。

◎マイクをおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

■電話番号入力画面のメニューを利用する

1 電話番号入力画面→[ ]

2

2秒間の停止を追加	「,」を入力します。 電話番号の後に「,」と番号を入力して電話をかけると、約2秒後に番号がプッシュ信号として送信されます。
待機を追加	「;」を入力します。 電話番号の後に「;」と番号を入力して電話をかけると、電話がつながって「はい」をタップしたときに、番号がプッシュ信号として送信されます。

■通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

操作	説明
ミュート	マイクをオフにします。 タップすると自分の声が相手に聞こえなくなります。再度タップすると元に戻ります。
キーパッド	プッシュ信号を送信します。
スピーカー	ハンズフリーで通話できます。 タップするとスピーカーから相手の声が聞こえるようになります。再度タップすると元に戻ります。
通話を追加	現在の通話を保留にして、別の相手に電話をかけます。
保留	通話を保留/解除します。
録音	現在の通話を録音します。録音を開始/停止すると、相手にも伝わります。

■緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客さまの現在地(GPS情報)が緊急通報先に通知されます。

memo

◎警察(110)・消防機関(119)・海上保安本部(118)について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。

◎日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。

◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。

◎緊急通報番号(110、119、118)の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客さまの現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。

◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。

◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。

◎緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客さまの所在地をご確認の上、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。

◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

◎着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に約2時間解除されます。

履歴を利用して電話をかける

1 ホーム画面で[ ]→「履歴」タブ

履歴画面が表示されます。

↙:着信
↗:発信
↜:不在着信／拒否した着信

2 電話をかける履歴の[ ]

memo

◎ 通話履歴をタップすると、電話番号の連絡先への追加やメッセージの作成、履歴の詳細表示などができます。
◎ 通話履歴をロングタッチすると、電話番号のコピーや編集、ブロックして迷惑電話として報告、通話履歴の削除などができます。
◎「お気に入り」タブをタップすると、電話帳でお気に入りに登録した連絡先の一覧画面を表示します。

■履歴画面のメニューを利用する

1 履歴画面→[ ]

2

通話履歴	通話履歴の詳細画面を表示します。 詳細画面で[ ]→[通話履歴を削除]→[OK]と操作すると、通話履歴を削除できます。
設定	通話に関する設定をします。 ▶P.46「通話関連機能の設定をする」
ヘルプとフィードバック	サポート画面を表示します。

au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例:本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面で[ ]→[ ]

2 国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[音声通話]

国際アクセスコード※1	→	国番号(アメリカ)	→	市外局番※2	→	相手の方の電話番号
010		1		212		123XXXX

※1「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの) 157番(通話料無料)
一般電話から 0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00～20:00

電話を受ける

1「 」を上にスワイプ

・「通話着信」のポップアップ画面が表示された場合は、「応答する」をタップしてください。

2 通話→[ ]

■着信を拒否する場合

1「 」を下にスワイプ

・着信音が止まって電話が切れ、相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。
・「通話着信」のポップアップ画面が表示された場合は、「拒否する」をタップしてください。

■電話がかかってきた場合の表示について

初期状態では、着信すると次の内容が表示されます。

・相手の方から電話番号の通知があると、電話番号が表示されます。電話帳(連絡先)に登録されている場合は、名前が表示されます。
・相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「不明※1」
※1 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。着信時に相手の方の電話番号や名前を表示しないようにすることもできます(▶P.91)。

memo

◎ 5G NET、5G NET for DATAをご契約いただいていない場合、通知ドロワー(▶P.37)を開いて「モバイルデータ」をオフにしてご利用ください。
◎「着信拒否の設定をする」(▶P.46)で着信を自動的に拒否するように設定できます。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知ドロワーを開くと、着信の電話番号、または電話帳(連絡先)に登録されている名前が表示されます。

着信時に着信音、バイブレータを無効にするには

◎ 着信中に電源ボタン／スクリーンロックボタンまたは音量ボタン(上／下)を押すと、着信音、バイブレータを無効にすることができます。

他の機能をご利用中の着信に応答した場合は

◎ 動画を録画していた場合は、電話を受けると、録画が停止され、録画していたデータは保存されます。

着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信する

1 着信中に[返信]

・「通話着信」のポップアップ画面が表示された場合は、連絡先をタップ→「返信」をタップします。

2 送信するメッセージをタップ

・「カスタム返信を作成...」をタップすると、メッセージを作成して送信できます。

memo

◎ 既存のメッセージを編集することができます(▶P.46)。

自分の電話番号を確認する

1 ホーム画面で[設定]→[デバイスについて]→[その他の情報]→[SIMカードのステータス]

・「電話番号」で自分の電話番号を確認できます。

通話関連機能の設定をする

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[設定]

通話設定画面が表示されます。

2

発着信情報／迷惑電話	発信者番号の表示や迷惑電話のブロックについて設定します。
ユーザー補助機能	ユーザー補助機能について設定します。
ダイヤル アシスト	ダイヤル アシストについて設定します。
ブロック中の電話番号	▶P.46「着信拒否の設定をする」
通話	着信時や通話時の動作について設定します。また、「通信事業者に関する設定」ではauのネットワークサービスなどについて設定します。 ・「着信転送」について詳しくは、「着信転送サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.90)をご参照ください。 ・「マイナンバー」について詳しくは、「発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.91)をご参照ください。 ・「割込通話」について詳しくは「割込通話サービスを利用する(オプションサービス)」(▶P.96)をご参照ください。
通話の録音	通話内容の録音に関する設定を行います。
表示オプション	電話画面のテーマを設定します。
周辺のスポット	電話アプリから周辺のスポットを検索するための設定をします。
クイック返信	着信画面で送信するメッセージを編集します。
音とバイブレーション	音やバイブレーションなどについて設定します。 ▶P.82「サウンドとバイブの設定をする」
留守番電話	留守番電話の通知などについて設定します。
発信者番号の通知	着信時に相手の方の名前と電話番号を読み上げるかどうかを設定します。
ふせるだけでサイレントモード	本製品をふせることで着信通知をオフにするかどうかを設定します。

着信拒否の設定をする

電話番号を指定して、電話やSMSを拒否することができます。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[設定]→[ブロック中の電話番号]

・「不明」をオンにすると、不明な発信者からの着信を拒否できます。

2 [電話番号を追加する]

3 拒否したい電話番号を入力→[着信拒否設定]

連絡先

連絡先を登録する

電話アプリの「連絡先」タブから連絡先を登録します。

memo

◎ 連絡先に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

1 ホーム画面で[ ]→[連絡先]

連絡先一覧画面が表示されます。

《連絡先一覧画面》

①連絡先や場所を検索
右の[ ]をタップして、音声で入力することもできます。

②新しい連絡先を作成
新規に連絡先を登録します。

③画面切替タブ
タップして画面表示を切り替えます。

④メニュー
メニューを表示します(▶P.45)。

⑤連絡先
登録した連絡先が表示されます。タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。

⑥ダイヤルボタン
電話番号入力画面を表示します。

2 [新しい連絡先を作成]

連絡先の新規登録画面が表示されます。

・アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

3 各項目を選択して入力

名前や電話番号、メールアドレスなどを登録できます。

・「その他の項目」をタップして項目を増やすことができます。

・入力中または入力後に「×」をタップすると、項目や入力内容を削除できます。

4 [保存]

連絡先から電話をかける

1 ホーム画面で[ ]→[連絡先]→電話をかける連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

2 [通話]／電話番号をタップ

連絡先からメールを送信する

1 ホーム画面で[ ]→[連絡先]→メールを送信する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

2 [メール]／メールアドレスをタップ

「SMS」／「 」をタップするとメッセージを作成できます。

連絡先のメニューを利用する

連絡先詳細画面で「 」をタップするとメニュー項目が表示され、連絡先の削除、共有などの操作が行えます。

メール

メール…… 50
メールについて …… 50
auメール …… 50
auメールのご利用にあたって …… 50
auメールを利用する …… 50
迷惑メールフィルターを設定する …… 51
＋メッセージ(SMS) …… 52
＋メッセージのご利用にあたって …… 52
＋メッセージのご利用方法を確認する …… 52
連絡先を登録する …… 52
公式アカウントを登録する …… 52
メッセージを送信する …… 52
グループを作る･グループに送信する …… 53
＋メッセージを設定する …… 53
Gmail …… 54
Gmailを送信する …… 54
Gmailを受信する …… 54

メール

メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■auメール

auメールのアドレスを利用してメールの送受信ができるauのサービスです(▶P.50)。

■＋メッセージ(SMS)

電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者にもメッセージを送信できます(▶P.52)。

■Gmail

Googleが提供するメールサービスです。Gmailのアカウントだけでなく、PCメールのアカウントも設定できます(▶P.54)。

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、5G NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップ／au Styleまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービスの詳細については、auホームページをご参照ください。
  https://www.au.com/support/service/mobile/email/
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。初回起動時に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行うと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信やVPN接続では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

◎ auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。

◎ 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

auメールを利用する

1 ホーム画面で[auサービス]→[auメール]

auメールのトップ画面が表示されます。

auメールの利用方法を確認する

auメールの「アプリ操作ガイド」で利用方法を確認できます。

1 auメールのトップ画面→[≡]→[アプリ操作ガイド]

auメールアプリの操作説明がブラウザで表示されます。

2 確認する利用方法をタップ

「動画で確認する」で動画による説明も確認できます。

memo

◎ データ使用量(▶P.80)の「データ通信量の節約」を設定中の場合、メールを受信するときは、auメールのトップ画面を下方向にスワイプしてください。

◎ auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、auホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1 auメールのトップ画面→[≡]→[アドレス変更／迷惑メール設定]

・確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちら]→[OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]

3

ヘルプ		迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。
オススメ設定をする		とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 ・受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 ※「必ず受信」にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部(@au.com/@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。 **アドレス帳受信設定へ：** 「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
	拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯／PHS以外からのメールを拒否する	PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。また、携帯／PHS事業者ごとにメールを一括で受信／拒否します。
個別設定	その他の詳細設定をする	**迷惑メールおまかせ規制：** メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制：** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 ※ 以前ご利用の携帯電話で(中)を設定されている場合も(高)(低)のみ選択可能です。 ※「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。 **HTMLメール規制：** メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 **URLリンク規制：** 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 **ウィルスメール規制：** 添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。
全ての設定を一括解除する		迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。

※最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページでご確認ください。

memo

◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

＋メッセージ(SMS)

「+メッセージ(SMS)」アプリは、電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。
auの電話番号宛だけでなく、国内他事業者(NTTドコモ、ソフトバンクなど)にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。

＋メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

＋メッセージのモードについて

＋メッセージは、相手が＋メッセージを利用している場合、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることができます。
相手が＋メッセージを利用していない場合は、SMSとしてテキスト文のみを送ることができます。

＋メッセージのご利用方法を確認する

1 ホーム画面で[ ]

2 [マイページ]→[ヘルプ]

以下の内容をブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。

- よくあるご質問
- 使い方ガイド

※なるホーの使い方練習(右記QRコードにアクセスすると、基本的な使い方を実際に体験できます。)

連絡先を登録する

QRコードによる連絡先登録

＋メッセージ利用者同士であれば、＋メッセージ専用QRコードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1 ホーム画面で[ ]

2 [連絡先]→[ ]→[QRコードで追加]

memo

◎専用のQRコードを表示するには、ホーム画面で[ ]→[マイページ]→[QRコード]と操作します。

新しい連絡先を登録

1 ホーム画面で[ ]

2 [連絡先]→[ ]→[新しい連絡先]

連絡先アプリの連絡先新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

公式アカウントを登録する

1 ホーム画面で[ ]

2 [公式アカウント]または[連絡先]→[公式アカウントを探す]→[ホーム]または[カテゴリ]

おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは「利用中」に表示されます。

メッセージを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字のメッセージ(メール本文)に加え、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送信できます。

1 ホーム画面で[ ]

「連絡先」:連絡先一覧画面が表示されます。
「メッセージ」:メッセージ一覧画面が表示されます。

2 [メッセージ]→[ ]→[新しいメッセージ]

メッセージの作成画面が表示されます。

- 同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧画面で相手をタップしてもメッセージを作成できます。

3 連絡先一覧から相手先を選択

- 「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
- 「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
- SMSを海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。
  010+国番号+相手先電話番号
  ※相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

4 [メッセージを入力]→本文を入力

- 本文は、相手先が＋メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
- SMSモード利用の場合、全角最大670／半角最大1,530文字まで入力できます。

5 [ ]

メッセージが送信されます。

- 送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る・グループに送信する

1 ホーム画面で[ ]

2 [メッセージ]→[ ]→[新しいグループメッセージ]

3 連絡先一覧から相手先を選択

・「名前や電話番号を入力」欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
・「名前や電話番号を入力」欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。

※ グループは100人まで選択できます。

4 [OK]

5 [グループ名(入力スキップ可)]→任意の名称を入力

・「 」をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。

6 [OK]

7 メッセージを入力し、送信

・メッセージの送信方法については、「メッセージを送信する」(▶P.52)をご参照ください。

＋メッセージを設定する

1 ホーム画面で[ ]

2 [マイページ]→[設定]

＋メッセージの設定メニューが表示されます。

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリングなどの設定を行うことができます。
公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定などを行うことができます。
テーマカラー・背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコード、ブロックリストなどの設定を行うことができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化などの設定を行うことができます。

ブロックリストを設定する

相手とのやりとりをブロックすることができます。ブロック／ブロック解除の設定ができます。

1 ホーム画面で[ ]

2 [マイページ]→[設定]→[プライバシー]→[ブロックリスト]

3 [ブロックリスト編集]

4 [ ]

ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。

・「名前や電話番号を入力」欄に、ブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
・「名前や電話番号を入力」欄に、ブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
・連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

公式アカウントとのやりとりをブロックする

1 ホーム画面で[ ]

2 [メッセージ]

ブロックしたい公式アカウントを選択します。

3 公式アカウントのメッセージ画面→[ ]

4 [ブロック]

memo

◎ 公式アカウントをブロックすると、同時に利用を停止されます。また「利用中」から削除されます。

Gmail

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送受信などができます。

- Gmailの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは「初期設定を行う」(▶P.31)をご参照ください。
- Gmail画面で「≡」をタップするとメニュー項目が表示され、設定やヘルプなどの操作が行えます。
- PCメールをご利用になるには、Gmailの画面からPCメールのアカウントを設定します。

Gmailを送信する

1 ホーム画面で[Google]→[Gmail]

- 機能紹介などの画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 [作成]

3 [To]→宛先を入力

4 [件名]→件名を入力

5 [メールを作成]→本文を入力

6 [▷]

[⋮]→[下書きを保存]と操作すると下書き保存されます。

Gmailを受信する

1 ホーム画面で[Google]→[Gmail]

- メール一覧を下にスライドすると、メール一覧を更新できます。

2 受信したメールをタップ

インターネット

インターネット接続 …… 56
インターネットに接続する …… 56
Chrome …… 56
Webページを表示する …… 56
ブックマークを利用する …… 57
履歴を利用する …… 57

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してインターネットに接続できます。

- データ通信（▶P.56「データ通信を利用する」）
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能（▶P.74「無線LAN（Wi-Fi®）機能」）

memo

◎ 5G NETまたは5G NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、「5G NET」や「5G NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめ5G NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。5G NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面で[設定]→[モバイルネットワーク]→[SIM]→[アクセスポイント名]→[5G NET for DATA]と操作してください。

memo

◎ 5G NET、5G NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについての最新情報は、auのホームページをご参照ください。

■データ通信ご利用上のご注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額サービスの加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。
https://www.au.com/support/

Chrome

Webページを表示する

1 ホーム画面で[ ]

Chrome画面が表示されます。

- 初回起動時には利用規約などが表示されますので、内容をご確認の上、画面に従って操作してください。

2 URL表示欄をタップ

3 検索する文字またはURLを入力

入力した文字を含む検索候補などがURL表示欄の下に一覧表示されます。

4 一覧表示から項目をタップ

memo

◎ 検索／URL入力欄の[ ]をタップすると、音声で検索したいキーワードを入力できます。

◎ 検索／URL入力欄の[ ]をタップすると、Googleレンズを起動します。

タブを利用する

Webページを表示中に新しいタブを開くことができます。

■新しいタブを開く

1 Webページを表示→[⋮]

アイコンが表示されていない場合は、画面を下にスライドしてください。

2 [新しいタブ]

新しいタブが開きます。

■タブを切り替える

1 ブラウザ画面→[②]

2 表示するタブをタップ

■タブを閉じる

1 ブラウザ画面→[②]

2 閉じるタブの[×]

Webページ内の画像をダウンロードする

1 Webページを表示→ダウンロードする画像／画像を含むリンクをロングタッチ

2 [画像をダウンロード]

memo

◎ ダウンロードした画像は、写真アプリなどから確認できます。

リンクを操作する

1 Webページを表示→リンクをロングタッチ

メニューが表示されます。リンクアドレスのコピーやリンクのダウンロードなどができます。

memo

◎ リンクやWebページによっては、ロングタッチしてもメニューが表示されない場合や、選択した操作を実行できない場合があります。

ブックマークを利用する

ブックマークの確認や追加などができます。

ブックマークを確認する

1 Webページを表示→[⋮]→[ブックマーク]

ブックマーク画面が表示されます。

2 開くブックマークをタップ

ブックマークを追加する

1 ブックマークに追加するWebページを表示

2 [⋮]→[☆]

memo

◎ ブックマーク画面でブックマークをロングタッチするか「 ⋮ 」をタップすると、ブックマークの編集／移動／削除などができます。

履歴を利用する

履歴の確認や消去などができます。

履歴を確認する

1 Webページを表示→[⋮]→[履歴]

履歴画面が表示されます。

2 確認する履歴をタップ

履歴を消去する

1 Webページを表示→[⋮]→[履歴]

履歴画面が表示されます。

2 消去する履歴の[⊗]

memo

◎ 履歴画面で[閲覧履歴データを削除...]→削除する期間を選択→「閲覧履歴」にチェックが入っていることを確認→[データを削除]→[削除]と操作すると、選択した期間の履歴を一括削除できます。

アプリケーション

アプリ …… 60
アプリケーション一覧 …… 60

カメラ …… 61
カメラをご利用になる前に …… 61
静止画／動画を撮影する …… 62

写真 …… 64
静止画／動画を表示する …… 64

音楽 …… 64
音楽を再生する …… 64
音楽再生画面の見かた …… 64

My au …… 65
My auを利用する …… 65

あんしんフィルター for au …… 65
あんしんフィルター for auを利用する …… 65

Androidアプリ …… 66
Google Playを利用する …… 66
アプリケーションを管理する …… 67

時計 …… 67
時計の機能を切り替える …… 67
アラームを利用する …… 67
世界時計を利用する …… 68
ストップウォッチを利用する …… 68
タイマーを利用する …… 68

カレンダー …… 68
カレンダーを表示する …… 68
予定を新規登録する …… 68

計算機 …… 68
計算機を利用する …… 68

レコーダー …… 68
音声を録音する …… 68
録音された音声を聞く …… 68

ゲーム …… 69
ゲームアプリを追加する …… 69
ゲーム中のキャプチャーを見る …… 69
ゲームアシスタントを利用する …… 69

アプリ

アプリケーション一覧

アプリを名前順(記号／アルファベット→五十音順)に記載しています。

アプリケーション	概要	ページ
＋メッセージ(SMS)	電話番号でメッセージのやりとりをしたり、写真や動画などのコンテンツを送信したりできるアプリです。	P.52
Amazonショッピング	Amazonショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。	－
Apple Music	9000万曲以上聴き放題。auからApple Musicにご加入で6カ月間無料。	－
au PAY	au PAY コード支払い、au PAY プリペイドカード、au PAY カードをより便利に使いこなすためのアプリです。 au PAY決済のご利用、au PAY カード情報確認、au PAY 残高へのチャージ、チャージ残高、保有ポイント数、利用履歴、使えるお店・ポイントアップ店の確認などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます。	－
au PAY マーケット	商品点数4000万品以上の多種多様な品揃え。Pontaポイントがすんごくたまってつかえる「au PAY マーケット」は、au公式の総合ショッピングサイトです。	－
auスマートパス	「auスマートパスプレミアム／auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。おトクで、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。	－
auセルフケア	お客さまの端末における設定状態の確認や設定の変更を支援するアプリです。	－
auメール	auメールのアドレスを利用してメールを送受信できます。	P.50
Chrome	インターネットに接続します。	P.56
Facebook	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。	－
Files	静止画や動画、音楽などのデータを表示・管理します。	－
Gmail	Gmailを利用します。	P.54
Google	Webページの情報を検索します。	－
Google One	Googleドライブ、Gmail、Googleフォトのストレージ管理などを設定します。	－
Google Pay	Googleの支払いサービスを利用できます。	－
Google TV	Google Playの映画やテレビ番組をレンタル／購入できます。	－
HOME	コンテンツやデバイスをすべて1か所で管理できます。	－
Instagram	写真や動画などのビジュアルを通して、友達や家族などの親しい人々やお気に入りのクリエイター、同じ興味・関心を持つ世界中の人たちとつながることができる無料のアプリです。	－
Meet	ビデオ通話を行います。	－
Keep メモ	メモを作成します。	－
Messenger	家族や友達、知り合いと、いつでも、どこでも、どんなデバイスからでもメッセージをカスタマイズして自分の気持ちを表現したり、コンテンツやその瞬間の体験を相手とシェアできるアプリです。	－
Music Party	複数の端末を同期して同じ曲を再生します。	－
My au	毎月のご請求額や、データ通信量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.65
Netflix	世界最大級の動画配信サービス。各種受賞作を含む幅広いジャンルの作品や、Netflixでしか観られないオリジナル作品が完全見放題！	－
O Relax	波の音や風の音などを聞いたり、ちょっとしたゲームをしたりしてリラックスすることができます。	－
Play ストア	Google Playからアプリをダウンロード／購入します。	P.66
Podcasts	ポッドキャストを検索・再生します。	－
Prime Video	映画、TV番組、アニメ、おすすめのタイトルを視聴しましょう。Amazon限定配信オリジナル作品や、世界のオリジナル作品を配信しています。 © Copyright 2023 Amazon.com and its affiliates.	－
SATCH X	AR、VRの体験及びQRコードの読み取りができる、XRの総合アプリです。ARとは対象物をカメラにかざして、動画やCGなどを表示できる機能です。最新のXR技術の体験に加え、数多くのユーザーが制作したコンテンツも楽しむことができます。	－
TELASA	テレ朝の人気番組をはじめとする、ドラマ、バラエティ、アニメ、映画、特撮に加え、ドキュメンタリー、海外ドラマ、韓国ドラマ＆音楽番組・タイドラマ＆バラエティなど、豊富なラインナップをお届けします。	－
YouTube	YouTubeで動画を再生します。	－
YT Music	YouTubeの音楽を検索・再生できます。	－
Zen Mode	端末からの割り込みを制限して、集中できるようにします。	－
アゴダ	190万軒のホテル・宿・一軒家などのおトクな宿泊料金が毎日更新され、ホテルや航空券をおトクに予約できます。	－
アシスタント	Googleアシスタントを起動します。	－
あんしんフィルター for au	お子さまが「スマートフォン」「タブレット」「携帯電話」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションの利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.65
ウイルスブロック	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックしたりできるアプリです。	－
遠隔操作サポート	「スマートフォン」「タブレット」などの操作で困ったとき、お客さまの端末の画面を共有し、お客さまの操作をサポートするアプリです。	－
音楽	音楽を再生します。	P.64
カメラ	静止画を撮影、動画を録画します。	P.61
画面のロック	画面をロックします。	P.30
カレンダー	スケジュールを管理します。	P.68
計算機	計算機を表示します。	P.68
ゲーム	ゲームアプリをまとめて管理したり、ゲームに合わせてパフォーマンスを最適化することができます。	P.69
コンパス	コンパスを表示します。	－
サービスToday	ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、スマートフォンを楽しむためのおトクで便利な情報をお届け。	－
写真	静止画や動画を閲覧します。	P.64
設定	本製品の各種設定を行います。	P.80

アプリケーション	概要	ページ
使い方サポート	【お困りごと解決のサポート】 スマートフォンの初期設定やデータ移行、スマートフォンにまつわる様々な機器のお困りごとを解決します。コールセンターへのお電話やメッセージでのお問い合わせ、電話でのご予約もかんたんに行えます。 【お知らせ通知】 お客さまにぴったりな各種情報をお知らせ機能から随時ご提供します。 【かんたん診断機能】 タップ一つで気軽にスマートフォンの健康診断ができます。 【ネットワークスピードチェック】 現在使用しているWi-Fi®やモバイルデータ通信の通信速度が遅いと感じたとき、ネットワークのスピードをチェックし、改善につながる方法をご提案します。	P.104
データ移行	古い端末から新しい端末にデータを簡単に移行できます。	−
データお預かり	写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されているデータをauのサーバに預けるアプリです。	−
テーマストア	テーマやフォント、壁紙をダウンロードして本製品に設定できます。	−
デジラアプリ	データ容量の残量が分かる、データ容量がなくなったらデータチャージ(データ容量の購入)が簡単にできるアプリです。	−
天気	天気予報を表示します。	−
電話	電話の発信／着信、通話履歴などを表示します。	P.44
時計	アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます。	P.67
ドライブ	画像や動画などをGoogleドライブに保存したり、共有したりすることができます。	−
取扱説明書	本製品のさまざまな機能の操作方法や設定方法を確認できます。	P.1
ニュース	ニュースを表示します。	−
ビデオ	動画を再生します。	−
ファイルマネージャー	静止画や動画、音楽などのデータを表示・管理します。	P.72
フォト	静止画や動画を閲覧します。Googleフォトにログインするとバックアップもできます。	−
フォンマネージャー	余分なメモリやストレージを消去して、本製品を最適化します。	−
マップ	現在地の確認／他の場所の検索／経路の検索などが行えます。	−
迷惑メッセージ・電話ブロック	迷惑SMS・電話からお客さまを守るサービスです。 架空請求などの迷惑SMSや迷惑電話を自動検知し、スマートフォンの画面に警告画面を表示したり、迷惑メッセージフォルダに自動振り分けをします。 また、公共施設や企業などからの着信時には、アドレス帳になくても発信元を自動表示します。	−
メモ	メモを作成します。	−
レコーダー	音声を録音します。	P.68
連絡帳	連絡先を管理します。	−

memo

◎ ホーム画面には、いくつかのフォルダ内にまとめられているアプリケーションもありますが、表ではフォルダを示していません。

◎ ご利用のSIMカードによって、表示されるアプリケーションが異なる場合があります。

◎ 表に記載のアプリケーション以外にも、機種変更前にご利用・ご契約いただいたアプリケーションがアプリ一覧に表示される場合があります。

カメラ

カメラをご利用になる前に

- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。
  撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 手振れにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手振れが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- 本製品は強い光が出ますので、フラッシュライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- マナーモード設定中でも静止画撮影時のシャッター音、動画録画の開始音や終了音は鳴ります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などすると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、私的使用目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客さまが本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

静止画／動画を撮影する

「カメラ」アプリを利用して、静止画の撮影や、動画の録画ができます。
本製品を傾けることで、横表示と縦表示のどちらでも撮影／録画ができます。

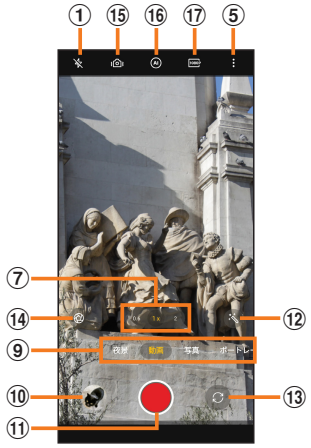
撮影画面の見かた

ここでは、本製品を縦表示にした状態の画面で説明しています。

1 ホーム画面で[ ]

操作アイコンは初期状態です。カメラモードによって表示内容が変わります。

《静止画撮影画面》



《動画撮影画面》

①フラッシュライト

②タイマー
タイマーを設定します。

③AIシーン強化
AIが被写体やシーンに合わせて、自動的により鮮やかな色を表現します。

④アスペクト比
撮影サイズ(縦横比)を設定します。

⑤その他の設定項目
タップするとその他の設定項目が表示されます。
＜静止画撮影画面の場合＞
- **50 MP**：最大画素で撮影します。
- **オート HDR**：オンにすると、明るい部分と暗い部分の差を検出して、より鮮やかで人間の目が見るものに近い写真を撮影できます。
- **オートマクロ**：マクロ撮影をするかどうかを設定します。
- **設定**：(▶P.62)

＜動画撮影画面の場合＞
- **フレームレート**：フレームレートを設定します。
- **設定**：(▶P.62)

⑥オートフォーカス枠
顔を検出した場合に表示されます。

⑦ズームの切り替え
ロングタッチするとコントローラーが表示されるので、左右にドラッグしてズーム倍率を微調整できます。

⑧Google Lensの起動
周辺のスポットや、かざしたものを調べることができます。

⑨カメラモードの切替(▶P.63)

⑩プレビュー縮小表示
直前に撮影した静止画／動画のプレビューが縮小表示され、タップするとプレビュー画面(▶P.63)を表示できます。

⑪シャッターボタン(動画撮影開始ボタン)

⑫ビューティー／フィルター
被写体に補正効果を設定できます。「ビューティー」は、顔を検出したときに利用できます。

⑬フロントカメラ／リアカメラの切り替え

⑭ぼかし
背景をぼかします。

⑮手振れ補正

⑯AI ハイライトビデオ
AIが撮影シーンに合わせて、自動的に様々な機能を設定します。

⑰解像度
解像度を設定します。

memo

◎ カメラを起動して約2分間何も操作をしないと、カメラは自動的に終了します。

撮影前の設定をする

撮影画面やカメラの設定メニューから、撮影の各種設定ができます。

1 静止画／動画撮影画面を表示

2 [ ]→[ ]

3 各項目を設定

透かし	撮影した静止画／動画に、機種名や日付などを透かしとして追加できます。
グリッドとガイド	グリッドやガイドを表示するかどうかを設定します。
水準器	レベル(水準器)を表示するかどうかを設定します。
自撮りをミラーモードにする	自撮り(セルフィー)では、通常で撮影した場合と異なり鏡に映ったように反転します。オンにすると、通常で撮影した場合と同じ向きになります。
位置情報のタグを追加する	撮影した静止画／動画に位置情報を付加するかどうかを設定します。
撮影方法	タップや手のひらを見せて撮影できるように設定します。
シャッターボタンの長押し	シャッターボタンをロングタッチしたときの動作を設定します。
ポートレート撮影の歪み補正	縦方向の歪みを自動的に補正します。
AIウルトラクリアモード	AIウルトラクリアモードをオンにするかどうかを設定します。
10ビットカラー	10ビットカラー機能をオンにするかどうかを設定します。
高効率画像	画質を維持しながらファイル容量を縮小する、HEIFファイルで撮影するかどうかを設定します。
オーディオエフェクト	動画撮影時の音響効果を設定します。
フォーカスロック	動画撮影時に被写体をタップすると、被写体が動いても自動でピントを合わせます。
高効率動画	動画撮影時にファイル容量を節約するHEVCエンコーディングで撮影するかどうかを設定します。
音量ボタンの動作	音量ボタンをシャッターボタンまたはズームコントロールとして機能するように設定します。
クイック起動	画面消灯時にいずれかの音量ボタンをすばやく2回押してカメラを起動するかどうかを設定します。
QRコードのスキャン	リアカメラで写真モード選択時に、QRコードを自動的に認識しスキャンするかどうかを設定します。
クイック共有と編集	オンにすると、プレビュー縮小表示を上にスワイプして、編集や共有のショートカットを表示することができます。
レンズの汚れ警告を表示	レンズの汚れを検知するとメッセージを表示するかどうかを設定します。
初期設定に戻す	設定をリセットします。
カメラについて	プライバシー通知やオープンソースライセンスを確認することができます。

4 設定が終了したら[ ]

memo

◎ 選択できる項目はご利用になるカメラモードや機能などにより異なります。

カメラモードを変更する

1 ホーム画面で[ ]

2 画面下部のカメラモードを選択

3

夜景		夜景の撮影に適しています。
動画		通常の動画撮影をします。
写真		通常の写真撮影をします。
ポートレート		より自然なポートレート写真が撮影できます。
その他	PRO	ISO感度などを手動で設定し、写真を撮影します。
	パノラマ	パノラマ写真を撮影します。
	映画	ISO感度などを手動で設定し、動画を撮影します。
	スローモーション	動画をスローモーションで撮影します。
	タイムラプス	タイムラプス撮影をします。
	長時間露光	シャッタースピードを遅くして撮影します。
	アウト／イン同時動画撮影	フロントカメラとリアカメラで同時に撮影します。
	顕微鏡	顕微鏡モードで撮影します。
	ステッカー	ステッカーを合成して撮影できます。
	テキストスキャナー	書類やメモを自動で認識し、読みやすく鮮明に撮影します。

memo

◎ ご利用になるカメラモードによっては、ズームの調整などができない場合があります。

静止画を撮影する

1 ホーム画面で[ ]

2 [写真]

3 被写体にカメラを向ける

- 画面をピンチすると、ズーム調節ができます。
- 画面をタップすると、フォーカスが移動してピントを合わせることができます。また、フォーカス箇所を示す四角が表示されている間に画面を上下にスライドすると、明るさが調整できます。

4 [ ]

シャッター音が鳴って撮影され、撮影した静止画が自動的に保存されます。

動画を撮影する

1 ホーム画面で[ ]

2 [動画]

3 被写体にカメラを向ける→[ ]

開始音が鳴り、動画撮影が開始されます。

- 画面をピンチすると、ズーム調節ができます。
- 画面をタップすると、フォーカスが移動してピントを合わせることができます。また、フォーカス箇所を示す四角が表示されている間に画面を上下にスライドすると、明るさが調整できます。
- 録画を一時停止するには「 」をタップします。「 」をタップすると再開できます。
- 「 」をタップすると、動画撮影中に静止画も撮影できます。

4 撮影を終了するときは[ ]

終了音が鳴り、撮影した動画が自動的に保存されます。

memo

◎ 動画を撮影する前に、メモリに十分な空きがあることを確認してください。

プレビュー画面を利用する

プレビュー画面を表示して、撮影した静止画／動画を確認できます。また、メールで送信したり、静止画を壁紙に設定したりできます。

1 撮影画面→プレビュー縮小表示をタップ

プレビュー画面が表示され、画面下部にはメニュー項目が表示されます。

- 左右にスライドすると他の静止画／動画を確認できます。
- メニュー項目をタップすると、データの送信や編集・削除などができます。

memo

◎ メニュー項目が表示されていない場合は、画面をタップすると表示されます。

◎ ホーム画面で[写真]→[アルバム]→[Camera]と操作すると、撮影した静止画／動画の一覧が表示されます。

写真

静止画／動画を表示する

保存されている静止画や動画を閲覧したり、整理したりできます。

1 ホーム画面で［写真］

写真一覧画面が表示されます。

・「アルバム」をタップすると、アルバムごとに静止画や動画を表示できます。

2 表示したい静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示され、画面下部にはメニュー項目が表示されます。

・左右にスライドすると他の静止画／動画を確認できます。

・メニュー項目をタップすると、データの送信や編集・削除などができます。

memo

◎メニュー項目が表示されていない場合は、画面をタップすると表示されます。

音楽

音楽を再生する

1 ホーム画面で［音楽］

音楽一覧画面が表示されます。

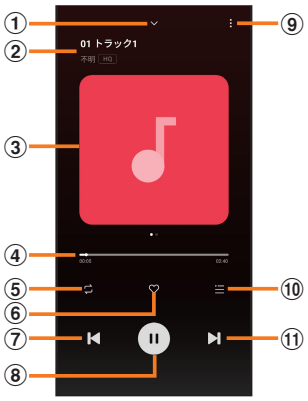
2 ［曲］／［アーティスト］／［アルバム］／［プレイリスト］

・画面を左右にフリック（スワイプ）しても、タブを切り替えることができます。

3 再生したい曲などをタップ

・画面下部の曲名などが表示されている箇所をタップすると、音楽再生画面が表示されます。

音楽再生画面の見かた



①音楽一覧画面に戻ります。
②曲名、アーティスト名
③曲のイメージ
左にフリック（スワイプ）すると、歌詞を表示します。
④シークバー
ドラッグまたはタップして再生位置を調節します。
⑤リピート設定
「ランダム再生」／「曲を繰り返す」／「リストを繰り返す」を切り替えます。
⑥お気に入り
お気に入りに追加／削除します。
⑦前の曲
⑧一時停止／再生
⑨メニュー
プレイリストへの追加や各種設定などを行います。
⑩リスト表示
現在のプレイリストが表示されます。
⑪次の曲

My au

My auを利用する

月々のご請求額やデータ残量(ギガ)を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

1 ホーム画面で[au]→[My au]

My auのホーム画面が表示されます。

・初めて起動したときは画面の指示に従ってログインしてください。

2 確認する項目を選択する

データ利用量、ご請求額、Pontaポイントやau PAY残高等の確認や、プラン変更など各種お手続きができます。

memo

◎ 困ったときやご契約内容の確認・変更は、My auのホーム画面右上の「 」をタップし、メッセージサポート画面からお問い合わせください。
24時間いつでもお気軽にお問い合わせできます。

あんしんフィルター for au

あんしんフィルター for auを利用する

お子さまにスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングサービスです。
お子さまの年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。
また、保護者が夜間などスマートフォンの利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1 ホーム画面で[auサービス]→[あんしんフィルター for au]

・初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

2 [この電話番号でログイン]

画面の指示に従って操作してください。
※ ご利用になるお子さまの電話番号でログインしてください。

3 仮パスワードを入力→仮パスワード(確認)を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

4 フィルタリングの強度を選択

小学生	スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け [制限対象]ゲーム／動画／音楽、懸賞、成人娯楽、SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
中学生	スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け [制限対象]懸賞、成人娯楽、 SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] SNS ／掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象]出会い、アダルトなど

5 [規約に同意してサービスを利用開始する]

利用規約を必ずご確認ください。

6 「位置情報、利用情報の取得・利用について」の内容を確認→[はい]

「いいえ」を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。

7 「利用登録が完了しました」の表示を確認→[OK]

8 [管理アプリを有効にする]

9 「よく使うアプリの設定」で利用したいアプリを選択→[設定する]

事前に利用したいアプリを許可してください。

10 [同意して設定する]→[あんしんフィルター for au アプリ規制]→[あんしんフィルター for au アプリ規制]

11 「ご使用のデバイスを「あんしんフィルター for auアプリ規制」が完全にコントロールするのを許可しますか？」の内容を確認→[許可]

12 設定完了
ウェブサイトが表示されます。
以降は「あんしんフィルターアプリ」をブラウザアプリとしてご利用ください。

管理者情報を登録する

お子さまのスマホで設定してください。

1 ホーム画面で[auサービス]→[あんしんフィルター for au]

2 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルター for auの管理者IDを登録してください。」の表示をタップ

3 仮パスワードを入力→[仮パスワードを照会する]

4 管理者IDを入力→管理者ID（確認）を入力→[管理者ID確認へ進む]
管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 [申請する]
管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力→[管理者登録を行う]→[OK]

memo
◎ 管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

管理者ページを利用する

保護者の方のPCまたはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのスマホの設定を行うことができます。

1 メールで受信した「管理者ページURLのご連絡」に記載している管理者ページのURLをタップ
https://anshin-access.netstar-inc.com/

2 管理者IDとパスワードを入力→[ログイン]

3 管理者メニューを表示
＜主な機能＞
- フィルタリング強度の変更
- 個別のウェブサイトやアプリの制限／許可設定
- 利用時間帯の設定
- 利用状況の確認
- エリア検索

memo
◎ 詳しくはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/

Androidアプリ

Google Playを利用する

Google Playを利用すると、便利なアプリやゲームに直接アクセスでき、本製品にダウンロード、インストールすることができます。また、アプリのフィードバックや意見を送信したり、好ましくないアプリや本製品と互換性がないアプリを不適切なコンテンツとして報告したりすることができます。

- Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です（▶P.31）。
- ダウンロードするアプリやゲームには無料のものと有料のものがあり、Google Playのアプリ一覧ではその区別が明示されています。有料アプリの購入、返品、払い戻し請求などの詳細についてはGoogle Playのヘルプとフィードバックをご参照ください。

アプリケーションを検索し、インストールする

1 ホーム画面で[Play ストア]
Google Play画面が表示されます。

2 アプリを検索→インストールしたいアプリをタップ
カテゴリなどから検索してアプリをタップすると、アプリの情報画面が表示されます。

3 説明やレビューなどの情報を確認→画面の指示に従って購入／インストール
ダウンロード･インストールが開始されます。
- 有料アプリを購入する場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。支払い方法の設定と支払いに使用するクレジットカード情報を登録してください。

■有料のアプリケーションを購入するときは

アプリケーションが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

■Google Playヘルプ

Google Playについてヘルプが必要なときや質問がある場合は、Google Playのヘルプとフィードバックをご参照ください。

アプリケーションを管理する

インストールされたアプリを表示したり、設定を調整したりできます。多くのアプリにインストールを補助するウィザードが付属しています。

提供元不明のアプリケーションのインストール

提供元不明のアプリケーションをインストールする前に、本製品の設定でインストールを許可する必要があります。
インストールするアプリは発行元が不明な場合もあります。お使いの端末と個人データを保護するため、Google Playなどの信頼できる発行元からのアプリのみインストールしてください。

1 ホーム画面で[設定]→[パスワードとセキュリティ]→[システムセキュリティ]→[インストールソース]

2 提供元不明のアプリをインストールするときに使用するアプリをタップ→[許可]

インストールされたアプリケーションを削除する

インストールされたアプリを削除する前に、アプリ内に保存されているデータも含めて、そのアプリに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。

・アプリケーションによっては削除できないものもあります。

1 ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリ管理]

2 削除したいアプリをタップ

3 [アンインストール]→[OK]

memo

◎ Google Playやau Marketからダウンロード、インストールしたアプリはすべてアンインストールすることができます。

◎ アプリ内に保存されているデータを消去する場合は、ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリ管理]→データを消去したいアプリをタップ→[ストレージ使用状況]→[データを消去]→[削除]と操作します。

◎ アプリのキャッシュを消去する場合は、ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリ管理]→キャッシュを消去したいアプリをタップ→[ストレージ使用状況]→[キャッシュを消去]と操作します。

時計

時計の機能を切り替える

「時計」アプリでは、アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーの機能を利用できます。

1 ホーム画面で[時計]
時計画面が表示されます。

2 各機能に切り替える
画面下部のタブをタップすると各機能に切り替えられます。

アラームを利用する

1 時計画面→「アラーム」タブ
アラーム一覧画面が表示されます。

2 [+]
・設定済みのアラームをタップすると編集できます。

3 各項目を設定・入力
・「スヌーズ」をオンにすると、設定した時間の経過後にアラーム画面の表示とアラーム鳴動で再通知されます(スヌーズとは、いったんアラームを停止しても、しばらくするとアラームが鳴るようにする機能です)。

4 [✓]
作成したアラームが表示されます。
・「 」をタップすると「 」に変わり、アラームがオフになります。

memo

◎ 各項目設定時に[カスタム]→[繰り返し]と操作すると、アラームを鳴らす曜日を設定できます。

◎ アラーム一覧画面で[⋮]→[設定]と操作すると、「鳴動時間」や「アラームを止める方法」などを設定できます。

◎ アラームを削除するには、アラーム一覧画面→削除したいアラームをロングタッチ→[削除]と操作します。

アラームを止める

1 [停止]
・「スヌーズ」をタップするとスヌーズが設定されます。
・画面ロックを解除しているときは、アラーム通知の「スヌーズ」/「停止」をタップしてください。

memo

◎ アラーム画面でアラーム鳴動中に音量ボタン(上/下)または電源ボタン/スクリーンロックボタンを押すとアラームを停止(スヌーズをオンにしている場合は、スヌーズを設定)できます。

世界時計を利用する

登録した都市／国の日付と時刻を一覧で確認できます。

1 時計画面→「世界時計」タブ

世界時計画面が表示されます。

2 [+]

3 追加したい都市をタップ

・追加したい国や地域など検索欄に入力して、都市を追加することもできます。

memo

◎ 追加した都市を削除するには、世界時計画面→削除したい都市をロングタッチ→[削除]と操作します。

◎ 都市の並び順を変更するには、世界時計画面→いずれかの都市をロングタッチ→「 ≡ 」を上下にドラッグ→[×]と操作します。

ストップウォッチを利用する

1 時計画面→「ストップウォッチ」タブ

2 [▶]

測定が開始されます。

・ラップタイムを計測するには「 ⚑ 」をタップします。

3 [⏸]

測定を再開するには「 ▶ 」、測定をやり直すには「 ↻ 」をタップします。

タイマーを利用する

1 時計画面→「タイマー」タブ

2 時間／分／秒を設定

・「追加」をタップすると、プリセットタイマーを追加できます。

3 [▶]

カウントダウンが開始されます。

・カウントダウンを一時停止するには「 ⏸ 」、途中で終了するには「 ↻ 」をタップします。

・一時停止中に「 ▶ 」をタップすると、カウントダウンを再開できます。

4 [停止]

・画面ロックを解除しているときは、タイムアップ通知の「停止」をタップしてください。

memo

◎ タイムアップ画面でアラーム鳴動中に音量ボタン(上／下)または電源ボタン／スクリーンロックボタンを押すとアラームを停止できます。

カレンダー

カレンダーを表示する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期するときは、あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

1 ホーム画面で[Google]→[カレンダー]

・「 ≡ 」をタップすると、カレンダーの表示方法を切り替えたり、各種設定を行うことができます。

予定を新規登録する

1 ホーム画面で[Google]→[カレンダー]

2 [+]→[予定]

3 各項目を設定・入力

4 [保存]

計算機

計算機を利用する

1 ホーム画面で[ツール]→[計算機]

2 キーをタップして計算

・「 ⊞ 」をタップすると、USドルと日本円などの通貨換算やメートルとマイルなどの単位換算ができます。

レコーダー

音声を録音する

1 ホーム画面で[ツール]→[レコーダー]

2 [●]

・録音を一時停止するには「 ⏸ 」をタップします。「 ▶ 」をタップすると再開できます。

3 [✓]→ファイル名を編集・入力→[保存]

録音された音声を聞く

1 ホーム画面で[ツール]→[レコーダー]

録音ファイル一覧画面が表示されます。

2 聞きたい録音ファイルをタップ

memo

◎ 録音ファイルを削除するには、録音ファイル一覧画面→削除したい録音ファイルをロングタッチ→[削除]→[1個の項目を完全に削除]／ [すべての項目を削除]と操作します。

ゲーム

ゲームアプリを追加する

「ゲーム」では、ゲームアプリをまとめて管理したり、ゲーム中のキャプチャーを見ることができます。

1 ホーム画面で[ツール]→[ゲーム]

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2 [ゲームを追加する]

・すでにゲームが追加されている場合は、[⋮]→[ゲームを追加する]と操作します。

3 追加したいアプリをタップ→[完了]

ゲーム中のキャプチャーを見る

ゲーム中にキャプチャーした静止画や動画を見ることができます。

1 ホーム画面で[ツール]→[ゲーム]

2 [⋮]→[ゲームキャプチャー]

ゲームキャプチャー一覧画面が表示されます。

・[⋮]→[ゲームキャプチャー]→[ゲーム]と操作すると、ゲームアプリごとに静止画や動画を表示できます。

3 表示したい静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示され、画面下部にはメニュー項目が表示されます。

・左右にスライドすると他の静止画／動画を確認できます。

・メニュー項目をタップすると、データの送信や編集・削除などができます。

ゲームアシスタントを利用する

ゲーム中の画面の明るさを調整したり、ゲーム中は着信を拒否するように設定したりできます。

1 ゲームに追加したアプリを起動

2 フローティングバーを画面内側に向かってスライド

ゲームアシスタントが表示されます。

3 各項目を設定

ファイル管理

ファイル管理…… 72
本製品の保存領域について …… 72
USBケーブルでパソコンと接続する …… 72
メモリの使用量を確認する …… 72
ファイルマネージャーを利用する …… 72

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品は、本体メモリにデータを保存することができます。

本体メモリ	アプリケーションや各アプリケーションが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。

USBケーブルでパソコンと接続する

USB Type-Cデータケーブル(試供品)で本製品とパソコンを接続すると、本体メモリのデータを読み書きできます。

・パソコンのUSBポートがType-Cでない場合は、パソコンのUSBポートの形状や規格にあったUSB Type-Cケーブル(市販品)などをご利用ください。

1 USB Type-Cデータケーブル(試供品)で本製品とパソコンを接続

2 「USBの用途」画面で[ファイル転送／Android Auto]／[写真の転送]

・「USBの用途」画面が表示されていない場合は、ステータスバーを下にスライドし、サイレント通知内の「USB経由でXXX中」の通知をタップしてください。

3 パソコンでデータを読み書きする

・本体メモリ内のデータを読み書きする場合は、「内部共有ストレージ」を開いてください。

4 データの読み書きが終わったら、USB Type-Cデータケーブル(試供品)を本製品とパソコンから取り外す

memo

◎ データ転送中にUSB Type-Cデータケーブル(試供品)を取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。

◎ 著作権で保護されたデータはやりとりできない場合や、利用できない場合があります。

メモリの使用量を確認する

本体メモリの合計容量と空き容量などを確認できます。

1 ホーム画面で[設定]→[デバイスについて]→[ストレージ]

ファイルマネージャーを利用する

本体メモリに保存した静止画や動画、音楽や文書などのデータを表示・管理できます。

1 ホーム画面で[ファイルマネージャー]

2 利用したいカテゴリを選択／[デバイスストレージ]

フォルダ／ファイル一覧画面が表示されます。

3 表示／再生したいファイルをタップ

選択したファイルが表示／再生されます。

データ通信

無線LAN（Wi-Fi®）機能 …… 74
- Wi-Fi®機能を利用する …… 74
- Wi-Fi®機能をオンにする …… 74
- Wi-Fi®機能をオフにする …… 74
- Wi-Fi®ネットワークに接続する …… 74
- 接続中のWi-Fi®ネットワークの設定を削除する …… 74
- Wi-Fi Directを設定する …… 74

Bluetooth®機能 …… 75
- Bluetooth®機能を利用する …… 75
- Bluetooth®機能をオンにする …… 75
- 他のBluetooth®機器を登録する …… 75
- Bluetooth®機能でデータを送受信する …… 76

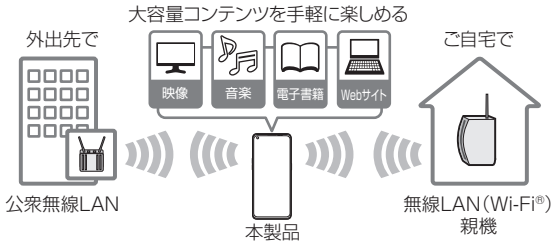
NFC機能 …… 76
- NFCとは …… 76
- NFCを設定する …… 76
- タップ&ペイ …… 76

テザリング機能 …… 77
- テザリングについて …… 77
- Wi-Fi®テザリング機能を利用する …… 77
- Bluetooth®テザリング機能を利用する …… 77
- USBテザリング機能を利用する …… 77

無線LAN(Wi-Fi®)機能

Wi-Fi®機能を利用する

家庭内で構築した無線LAN(Wi-Fi®)環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。



memo

◎ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN親機(Wi-Fi®ネットワーク)をご用意ください。
◎ 外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
◎ 無線LAN(Wi-Fi®)機能は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に進入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fi®機能をオンにする

Wi-Fi®機能を使用するには、Wi-Fi®機能をオンにしてから利用可能なWi-Fi®ネットワークを検索して接続します。

1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]

2 「Wi-Fi」の「 」をタップして「 」にする
Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。
Wi-Fi®機能がオンになるまで、時間がかかる場合があります。

Wi-Fi®機能をオフにする

1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]

2 「Wi-Fi」の「 」をタップして「 」にする

Wi-Fi®ネットワークに接続する

1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]
Wi-Fi設定画面が表示され、利用可能なWi-Fi®ネットワーク一覧が表示されます。

2 接続するWi-Fi®ネットワークを選択
- セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード(セキュリティキー)※1を入力し、「✓」をタップします。
  ※1 パスワード(セキュリティキー)は、アクセスポイントで設定されています。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 接続が完了すると、ステータスバーに が表示されます。

memo

◎ Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークの「 」をタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
◎ インターネットへ接続されていないアクセスポイントに接続するとWi-Fi®ではなくモバイルデータを使用して通信が行われる場合があります。
◎ お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。
◎ 「 」をタップして接続したいネットワークのQRコードをスキャンすると、パスワードの入力なしに接続できます。

Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する

1 Wi-Fi設定画面で[ネットワークを追加]

2 追加するWi-Fi®ネットワークのネットワーク名を入力

3 セキュリティを選択
必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

4 [✓]

memo

◎ 手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

接続中のWi-Fi®ネットワークの設定を削除する

1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]

2 接続中のWi-Fi®ネットワークの[ ]→[削除]→[削除]

Wi-Fi Directを設定する

Wi-Fi Direct対応デバイス同士をピア・ツー・ピア(P2P)型により相互接続し、データのやりとりができます。

1 ホーム画面で[設定]→[Wi-Fi]

2 [⋮]→[詳細設定]→[Wi-Fi Direct]
接続する端末のWi-Fi設定画面で「Wi-Fi Direct」をタップしてください。

3 検索されたデバイス名を選択
検索されたデバイス側で「同意する」をタップすると、Wi-Fi Directで接続されます。デバイスによって操作が異なる場合があります。

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。Bluetooth®デバイスと通信するには、Bluetooth®機能をオンにする必要があります。また、必要に応じて本製品とBluetooth®デバイスのペアリング(登録)を行ってください。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
◎ Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◎ USB Type-Cデータケーブル(試供品)などが接続されている場合は、Bluetooth®機能を使用できないことがあります。

Bluetooth®機能をオンにする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。
他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、ハンズフリー通話、データ送受信などが利用可能になります。

1 ホーム画面で[設定]→[Bluetooth]

2 「Bluetooth」の「 」をタップして「 」にする

・「デバイス名」をタップすると他のBluetooth®機器から検索された場合に表示される名前を編集できます。

memo

◎ Bluetooth®機能をオンにすると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。また、航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

他のBluetooth®機器を登録する

本製品から他のBluetooth®機器に接続する場合は、他のBluetooth®機器とペアリング(登録)を行います。他のBluetooth®機器との接続を解除しても、ペアリングは解除されません。

1 ホーム画面で[設定]→[Bluetooth]

2 「Bluetooth」の「 」をタップして「 」にする

接続可能なBluetooth®機器の検索が自動的に開始され、検出されたデバイス名が一覧表示されます。

3 ペアリングを行うデバイス名を選択

4 画面の指示に従って操作

パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー(最大16文字の半角英数字)を入力します。

memo

◎ ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
◎ 接続するデバイス名が表示されていないときは、「更新」をタップして、機器を再検索します。

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、最大16桁の半角英数字を入力できます。

memo

◎ パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
◎ 接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

■ペアリングした他のBluetooth®機器のメニューを利用する

1 ホーム画面で[設定]→[Bluetooth]

現在接続している機器やペアリング済みの機器がある場合は、「ペアリング済デバイス」欄に名前が表示されます。

2 メニューを利用するデバイス名をタップ

3

デバイス名	デバイスの表示名を編集します。
切断	デバイスとの接続を解除します。
ペアリングを解除	デバイスとのペアリングを解除します。
インターネットアクセス	機能ごとにデバイスに使用許可するかどうかを設定します。
通話	
メディアの音声	
入力デバイス	
連絡先の共有	
高品質オーディオを使用	オンにすると、aptX、aptX HD、AACまたはLDACに対応したデバイスとの接続時に高音質なサウンドをお楽しみいただけます。
デバイスのMACアドレス	デバイスのMACアドレスが表示されます。

memo

◎ デバイスによって、表示されるメニュー項目は異なります。

Bluetooth®機能でデータを送受信する

あらかじめ本製品のBluetooth®機能をオンにし、相手のBluetooth®機器とペアリングを行ってください。

Bluetooth®機能でデータを送信する

例：写真の場合

1 ホーム画面で[写真]

2 送信する写真をロングタッチ→[送信]→[Bluetooth]

3 相手のデバイス名をタップ

Bluetooth®機能でデータを受信する

1 ファイル転送画面が表示されたら[承認する]

ステータスバーに が表示され、データの受信が開始されます。
通知ドロワーで受信状態を確認できます。

2 ステータスバーを下にスライド

3 受信したファイルの通知をタップ

4 受信したデータをタップ

再生／表示／登録するアプリが複数存在する場合は、アプリの選択画面が表示されます。画面に従って操作してください。

NFC機能

NFCとは

NFCとはNear Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。

NFCを設定する

NFC機能のオン／オフを設定します。

1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[NFC]

2「NFC ／おサイフケータイ」の「 」をタップして「 」にする

タップ&ペイ

決済アプリの選択ができます。

1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[NFC]→[デフォルトの決済アプリ]

2 利用したい決済アプリを選択

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは一般に、スマートフォンなどのモバイル機器をモデムとして使い、無線LAN（Wi-Fi®）対応機器、Bluetooth®対応機器、USB対応機器をインターネットに接続させることをいいます。

memo

◎ テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

Wi-Fi®テザリング機能を利用する

本製品をインターネットアクセスポイントとして利用できるようになります。

1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[パーソナルホットスポット]

2「パーソナルホットスポット」の「 」をタップして「 」にする

memo

◎ Wi-Fi®テザリング機能は電池を多く消費するため、充電しながらご利用になることをおすすめします。

Wi-Fi®テザリングを設定する

無線LAN（Wi-Fi®）対応機器から本製品に接続するための設定を行います。

1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[パーソナルホットスポット]

2

パーソナルホットスポット	▶P.77「Wi-Fi®テザリング機能を利用する」
	QRコードを表示します。無線LAN（Wi-Fi®）対応機器でスキャンすると本製品に接続できます。 ・「パーソナルホットスポット」をオンにした場合のみ表示されます。
ホットスポット設定	無線LAN（Wi-Fi®）対応機器から検索された場合に表示される名前（ネットワークSSID）やセキュリティ、パスワードなどを設定します。
接続管理	無線LAN（Wi-Fi®）対応機器からの接続状況を確認できます。また、接続を拒否したいデバイスを切断してブロックリストに追加したり、Wi-Fi®テザリングで使用できるデータ量を設定したりできます。
自動でパーソナルホットスポットをオフにする	無線LAN（Wi-Fi®）対応機器からの接続が10分間ない状態が続くとWi-Fi®テザリングを自動的にオフにするかどうかを設定します。
Bluetooth テザリング	▶P.77「Bluetooth®テザリング機能を利用する」
USB テザリング	▶P.77「USBテザリング機能を利用する」
イーサネットテザリング	イーサネットケーブルに接続してネットワークに接続できます。

memo

◎「セキュリティ」を「なし」にすると、意図しない機器からの接続のおそれがありますので、ご注意ください。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

1 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[パーソナルホットスポット]

2「Bluetoothテザリング」の「 」をタップして「 」にする

USBテザリング機能を利用する

本製品とパソコンをUSB Type-Cデータケーブル（試供品）で接続し、本製品を介してパソコンをインターネットに接続させることができます。

・パソコンのUSBポートがType-Cでない場合は、パソコンのUSBポートの形状や規格にあったUSB Type-Cケーブル（市販品）などをご利用ください。

1 USB Type-Cデータケーブル（試供品）で本製品とパソコンを接続

2 ホーム画面で[設定]→[接続と共有]→[パーソナルホットスポット]

3「USBテザリング」の「 」をタップして「 」にする

memo

◎ Windows 10以外のOSでの動作は、保証していません。

機能設定

機能設定…… 80

設定メニューを表示する …… 80
Wi-Fi®の設定をする …… 80
モバイルネットワークの設定をする …… 80
Bluetooth®の設定をする …… 80
接続と共有の設定をする …… 81
壁紙とスタイルの設定をする …… 82
ホーム画面とロック画面の設定をする …… 82
ディスプレイと明るさの設定をする …… 82
サウンドとバイブの設定をする …… 82
通知とステータスバーの設定をする …… 83
アプリの設定をする …… 83
パスワードとセキュリティ …… 83
プライバシーの設定をする …… 84
位置情報の設定をする …… 84
緊急情報と緊急通報の設定をする …… 84
バッテリーの設定をする …… 84
特殊機能の設定をする …… 85
Digital Wellbeingと保護者による使用制限の設定をする …… 85
その他の設定をする …… 86
デバイス情報を表示する …… 88
ユーザーとアカウントの設定をする …… 88
Googleの設定をする …… 88

機能設定

設定メニューを表示する

設定メニューから本製品の各種機能を設定、管理します。壁紙や着信音のカスタマイズ、セキュリティの設定、データの初期化などを行うことができます。

1 ホーム画面で[設定]

設定メニュー画面が表示されます。

・ステータスバーを下にスライドし、通知ドロワーにある「⚙」をタップしても、設定メニュー画面を表示することができます。

2

Wi-Fi	▶P.80「Wi-Fi®の設定をする」
モバイルネットワーク	▶P.80「モバイルネットワークの設定をする」
Bluetooth	▶P.80「Bluetooth®の設定をする」
接続と共有	▶P.81「接続と共有の設定をする」
壁紙とスタイル	▶P.82「壁紙とスタイルの設定をする」
ホーム画面とロック画面	▶P.82「ホーム画面とロック画面の設定をする」
ディスプレイと明るさ	▶P.82「ディスプレイと明るさの設定をする」
サウンドとバイブ	▶P.82「サウンドとバイブの設定をする」
通知とステータスバー	▶P.83「通知とステータスバーの設定をする」
アプリ	▶P.83「アプリの設定をする」
パスワードとセキュリティ	▶P.83「パスワードとセキュリティ」
プライバシー	▶P.84「プライバシーの設定をする」
位置	▶P.84「位置情報の設定をする」
緊急情報と緊急通報	▶P.84「緊急情報と緊急通報の設定をする」
バッテリー	▶P.84「バッテリーの設定をする」
特殊機能	▶P.85「特殊機能の設定をする」
Digital Wellbeingと保護者による使用制限	▶P.85「Digital Wellbeingと保護者による使用制限の設定をする」
その他の設定	▶P.86「その他の設定をする」
デバイスについて	▶P.88「デバイス情報を表示する」
ユーザーとアカウント	▶P.88「ユーザーとアカウントの設定をする」
Google	▶P.88「Googleの設定をする」

memo

◎設定メニュー画面上部の「検索」欄にキーワードを入力すると、設定項目を検索できます。検索結果をタップすると、設定画面が表示されます。

◎「検索」欄の下に、おすすめの設定項目が表示される場合があります。

◎設定メニュー最上段の「サインイン」をタップしてHeyTapアカウントを作成すると、クラウドサービスなどが利用できます。

Wi-Fi®の設定をする

1 設定メニュー画面→[Wi-Fi]

2

Wi-Fi	Wi-Fi®機能のオン／オフを切り替えます。 ▶P.74「Wi-Fi®機能をオンにする」
Wi-Fi アシスタント	Wi-Fi®接続の状態が弱いときにモバイルネットワークに接続を切り替えたり、2つのWi-Fi®ネットワークに同時接続し、接続を高速化するなどの設定をします。

memo

◎Wi-Fi®機能の詳細設定やWi-Fiデータの使用状況の確認、Wi-Fi Directの設定(▶P.74)などを行うには、Wi-Fi設定画面で[⋮]→[詳細設定]と操作します。

モバイルネットワークの設定をする

1 設定メニュー画面→[モバイルネットワーク]

2

SIM	優先するネットワークのタイプなどSIMカードに関する設定を行います。 ・通信事業者、データローミングについて詳しくは「海外利用に関する設定を行う」(▶P.100)をご参照ください。
モバイルデータ	モバイルデータ通信のオン／オフを切り替えます。
データ使用量	データ使用量に関する設定や確認ができます。

Bluetooth®の設定をする

1 設定メニュー画面→[Bluetooth]

2

Bluetooth	Bluetooth®機能のオン／オフを切り替えます。 ▶P.75「Bluetooth®機能をオンにする」
デバイス名	他のBluetooth®機器から検索された場合に表示される名前を編集します。
ペアリング済みデバイス	ペアリングしたBluetooth®機器が一覧表示されます。
使用可能なデバイス	接続可能なBluetooth®機器が一覧表示されます。

memo

◎他のBluetooth®機器から検出可能にするかどうかなどを設定するには、[⋮]→[詳細設定]と操作します。

接続と共有の設定をする

1 設定メニュー画面→[接続と共有]

2

機内モード	▶P.81「機内モード」
パーソナルホットスポット	▶P.77「Wi-Fi®テザリング機能を利用する」
VPN	▶P.81「VPNを設定する」
NFC	▶P.76「NFCを設定する」
プライベート DNS	ネットワークセキュリティを強化するプライベートDNS機能を設定します。
Android Auto	Android Auto機能に対応する自動車などとの接続に関する設定を行います。
Multi-Screen Connect	スマートフォン、タブレット、PC間を連携する設定を行います。
スクリーンキャスト	ほかのディスプレイ端末に本製品の画面を表示させるスクリーンキャスト機能を利用するかどうかを設定します。
印刷	印刷サービスのアプリをインストールします。
クイックデバイスコネクト	近くのデバイスを素早く検出して接続するかどうかを設定します。

memo

◎ タップ&ペイの設定(▶P.76)を行うには、NFC設定画面で操作します。
◎ キャスト機能を利用する機器を設定すると、対応するアプリでキャストアイコンなどが表示される場合があります。
◎ プリンタへの転送に対応するアプリから印刷する場合に、表示内容と実際の印刷内容が異なる場合があります。

機内モード

機内モードを設定すると、電話、データ通信、無線LAN(Wi-Fi®)機能がすべてオフになります。

1 設定メニュー画面→[接続と共有]

2「機内モード」の「 」をタップして「 」にする

「 」をタップして「 」にすると、機内モードはオフになります。
機内モードがオンの場合でも、無線LAN(Wi-Fi®)機能などを、設定メニューからの操作、またはクイック設定ボタン(タイル)の操作(▶P.37)で再度オンにすることができます。航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

memo

◎「機内モード」を有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。

VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク(VPN: Virtual Private Network)は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。
本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

■VPNを追加する

1 設定メニュー画面→[接続と共有]→[VPN]

2 [+]

3 VPN設定の各項目を設定→[✓]
VPN設定画面のリストに、新しいVPNが追加されます。

■VPNに接続する

1 設定メニュー画面→[接続と共有]→[VPN]
VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップ

3 必要な認証情報を入力→[✓]
VPNに接続すると、ステータスバーに VPN が表示されます。
・VPNを切断するときは、ステータスバーを下にスライド→VPN接続中を示す通知をタップして、画面の指示に従って操作してください。

■VPNを編集する

1 VPN設定画面→編集するVPNの[ⓘ]

2 VPN設定の各項目を編集→[✓]

■VPNを削除する

1 VPN設定画面で削除するVPNの[ⓘ]→[VPNの削除]

memo

◎ VPNによっては操作が異なる場合があります。画面の指示に従って操作してください。

壁紙とスタイルの設定をする

壁紙やアイコンなどの設定ができます。

1 設定メニュー画面→[壁紙とスタイル]

2 設定したい項目を選択

3 画面の指示に従って設定

ホーム画面とロック画面の設定をする

1 設定メニュー画面→[ホーム画面とロック画面]

2

ホーム画面モード	ホーム画面モードを変更します。
ホーム画面のレイアウト	ホーム画面のアイコンの表示数を変更します。 ▶P.35「ホーム画面をカスタマイズする」
アイコンプルダウンジェスチャー	片手でホーム画面のアプリを起動しやすくするかどうかを設定します。
ホーム画面を固定する	ホーム画面のアイコン位置を変えられないようするかどうかを設定します。
アイコンの自動整列	ホーム画面にアイコンを自動的に整列して配置するかどうかを設定します。
ダブルタップしてロックする	ホーム画面の空白の部分をダブルタップしたら画面をロックするかどうかを設定します。
ホーム画面でスワイプダウン	ホーム画面を下にフリック(スワイプ)したときにShelfを表示するか、通知ドロワーを表示するかを設定します。
端末を持ち上げたら画面オン	本体を持ち上げたら画面を点灯するかどうかを設定します。
ダブルタップで画面を起動またはオフ	ダブルタップしたら画面を点灯するかどうかを設定します。
ロック画面のショートカット	ロック画面の下にショートカットを表示し、スワイプ操作でアプリや機能を開くかどうかを設定します。
ロック画面マガジン	ネットワークを利用して自動でダウンロードした壁紙をロック画面にランダムで表示するロック画面マガジン機能に関する設定を行います。
時計スタイル	時計スタイルを設定します。
タスクマネージャー	アプリの履歴画面に作業用メモリの合計容量/使用可能容量を表示するかどうかや、最近使用したアプリの一覧(▶P.38)で「すべて閉じる」をタップしても削除されないアプリを設定したりします。

ディスプレイと明るさの設定をする

1 設定メニュー画面→[ディスプレイと明るさ]

2

モード切り替え	ライトモード/ダークモードを切り替えます。
予定時刻	ライトモード/ダークモードを自動で切り替える時刻を設定します。
ダークモード設定	ダークモードに関する設定を行います。 ・「ダークモード」選択時のみ表示されます。
輝度	画面の明るさを調整します。
明るさの自動調整	周囲に合わせて画面の明るさを自動的に調整するかどうかを設定します。
画面色モード	画面の色モードを設定します。
アイコンフォート	ディスプレイから発するブルーライトを軽減するアイコンフォート機能に関する設定を行います。
ネイチャートーンディスプレイ	周囲の照明に応じて画面の色温度を自動的に調節する機能を有効にするかどうかを設定します。
フォント	文字の種類や大きさを設定します。
表示サイズ	画面上のアイテムの大きさを設定します。
画像シャープナー	低画質のビデオをより鮮明にするかどうかを設定します。
ビデオカラーエンハンサー	通常の映像の色域をHDR(ハイダイナミックレンジ)のように広げるかどうかを設定します。
ブライト HDR ビデオモード	HDR動画を再生するときに画面の輝度を上げるかどうかを設定します。
自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に縦表示/横表示を切り替えるかどうかを設定します。
自動画面オフ	操作を行わなかった場合に画面消灯するまでの時間を設定します。
画面解像度	表示されたコンテンツに応じて画面の解像度を自動的に切り替えるかどうかを設定します。
画面リフレッシュレート	画面のリフレッシュレートを設定します。
アプリの全画面表示	アプリごとの表示方法を設定します。

サウンドとバイブの設定をする

1 設定メニュー画面→[サウンドとバイブ]

2

マナーモード	マナーモードのオン/オフを切り替えます。
着信バイブ	着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
マナーモード時のバイブ	マナーモードを有効にしたときに着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
バイブレーション強度	着信時や通知時のバイブレーションの強さを設定します。
サイレントモード	サイレントモードに関する設定を行います。
メディア	音楽や動画などの音量を設定します。
着信音	着信音などの音量を設定します。
通知	通知の音量を設定します。
アラーム	アラームの音量を設定します。
着信音	着信音の種類を設定します。
通知音	通知音の種類を設定します。
Dolby Atmos	Dolby Atmosに関する設定を行います。
触覚と音	タッチ操作を行った際のバイブレーションの強さや、ダイヤルパッド操作時や画面ロックの音などを鳴らすかどうかを設定します。
詳細	音量ボタンの機能やデフォルトのレコーダーを設定します。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

■マナーモードを設定する

1 ステータスバーを下にスライド

2 クイック設定ボタン(タイル)の「 」をタップして「 」にする

通知とステータスバーの設定をする

1 設定メニュー画面→[通知とステータスバー]

2

位置別	ロック画面、バナー、アプリのアイコンに関する設定を行います。
ステータスバー	ステータスアイコンの表示形式を設定します。
その他の設定	通知に関する設定を行います。
アプリの通知	アプリごとに通知の設定を行います。

アプリの設定をする

1 設定メニュー画面→[アプリ]

2

アプリ管理	インストールされているアプリの確認や設定ができます。
アプリクローン	オリジナルアプリとは独立して実行されるアプリのクローンを作成します。
デフォルトのアプリ	標準で起動するアプリを設定します。
無効になっているアプリ	無効になっているアプリが表示されます。
システムアプリを復元します	アンインストールされたシステムアプリを復元することができます。
自動起動	バックグラウンドでアプリを起動するかどうかを設定します。
特別なアプリへのアクセス	アプリの特別なアクセス権限に関する設定を行います。

パスワードとセキュリティ

1 設定メニュー画面→[パスワードとセキュリティ]

2

パスワードを設定	本製品のロック解除用のパスワードを設定・変更・削除できます。 ▶P.83「ロック解除用のパスワードを設定する」
顔	本製品のロック解除用の顔を設定・変更・削除できます。 ▶P.41「顔認識機能を利用する」
指紋	本製品のロック解除用の指紋を設定・変更・削除できます。 ▶P.40「指紋認識機能を利用する」
プライバシーパスワード	プライバシー機能にアクセスする際に使用するパスワードを設定・変更・削除できます。
パスワードを管理	Googleアカウントで保存したパスワードを確認・変更・削除できます。
システムセキュリティ	セキュリティに関する設定を行います。
生体認証アンロックのプライバシー通知	生体認証アンロックのプライバシー通知を確認できます。

ロック解除用のパスワードを設定する

1 設定メニュー画面→[パスワードとセキュリティ]→[パスワードを設定]→パスワードタイプを選択→[続行]

・「重要な通知」が表示されてから約5秒後に「続行」をタップすることができます。

2 画面の指示に従って操作

■画面ロックをパスワードで解除する

1 電源ボタン／スクリーンロックボタンを押す

ロック画面が表示されます。

2 ロック画面を上にスワイプ

3 設定した方法で画面ロックを解除する

ロック解除を5回続けて失敗した場合は、画面に従って再試行してください。

memo

◎ ロック画面をスワイプして「緊急SOS」が表示されたときに「緊急SOS」をタップすると、緊急通報ができます。

◎ ロック解除用のパスワードを設定した場合、各種設定を行うときなどにロック解除の画面が表示される場合があります。設定した方法でロックを解除してください。

◎ 解除パターンやパスワードをお忘れになった場合はアフターサービスにご連絡ください。なお、解除の際に設定やデータはすべて初期化されてしまう場合がありますので、ご了承ください。

SIMカードロックを設定する

SIMカードにPIN(暗証番号)を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.22)をご参照ください。

1 設定メニュー画面→[パスワードとセキュリティ]→[システムセキュリティ]→[SIMカードロック]→[SIMカードをロック]

2 PINコードを入力→[✓]

■電源を入れたときにPINコードを入力する

1 PINコードの入力画面→PINコードを入力→[→]

■PINコードを変更する

SIMカードのPINが有効に設定されているときのみ変更できます。

1 設定メニュー画面→[パスワードとセキュリティ]→[システムセキュリティ]→[SIMカードロック]→[SIM PINを変更する]

2 PINコードを入力→[✓]

3 新しいPINコードを入力→[✓]

4 もう一度新しいPINコードを入力→[✓]

プライバシーの設定をする

1 設定メニュー画面→[プライバシー]

■権限の設定をする

1 プライバシー画面→[権限]

2

権限マネージャ	本製品の機能や情報ごとにアクセス許可するアプリを設定します。
カメラへのアクセス	アプリにカメラの使用を許可するかどうかを設定します。
マイクへのアクセス	アプリにマイクの使用を許可するかどうかを設定します。

■プライバシーの設定をする

1 プライバシー画面→[プライバシー]

2

アプリロック	プライバシーパスワードを利用して、ロックするアプリを選択します。
アプリの非表示化	アクセスコードを利用して、アプリを隠すことができます。
プライベートフォルダ	プライバシーパスワードを使用して、ファイルを非表示に設定することができます。
システムクローン	システムのクローンを作成して利用することができます。
プライバシー ダッシュボード	本製品の機能や情報ごとにアクセス許可したアプリの利用状況を確認できます。
パスワードを表示	入力したパスワードを表示するかどうかを設定します。
その他の詳細設定	プライバシーに関するGoogleの設定を行います。
アプリがクリップボードを読み込んだら通知する	アプリがクリップボードのデータを読み込んだときに通知をするかどうかを設定します。
アプリのコンテンツ	Androidシステムへのコンテンツの送信をアプリに許可するかどうかを設定します。

位置情報の設定をする

1 設定メニュー画面→[位置]

2

位置情報	位置情報サービスを利用するかどうかを設定します。
Wi-Fi と Bluetooth のスキャン	Wi-Fi®および、Bluetooth®機能を無効にしていてもネットワークやデバイスをスキャンするかどうかを設定します。
最近の位置情報の要求	位置情報を要求したアプリを表示します。
Google ロケーション履歴	本製品を持って訪れた場所を保存するかどうかを設定します。
Google 位置情報の精度	Wi-Fi®、モバイルデータ、センサーを用いて位置情報の精度を改善するかどうかを設定します。
Google 現在地の共有機能	現在地を共有しているユーザーを確認します。
地震アラート	地震アラートについて確認できます。

緊急情報と緊急通報の設定をする

1 設定メニュー画面→[緊急情報と緊急通報]

2

緊急通報ページにすばやくアクセスします	緊急通報ページにすばやくアクセスするかどうかを設定します。
緊急 SOS	緊急SOSに関する設定を行います。
緊急共有	緊急共有に関する設定を行います。
緊急連絡先	緊急時に電源ボタン／スクリーンロックボタンをすばやく5回押したときに表示される緊急SOS画面で、緊急連絡先として表示する連絡先を設定します。
医療情報	お客さまご自身の医療情報を設定・変更・削除できます。医療情報は、ロック画面をスワイプして「緊急SOS」をタップしたときや、緊急SOS画面で確認できます。
緊急情報と緊急通報について	緊急情報と緊急通報について確認できます。
地震アラート	地震アラートについて確認できます。
緊急位置情報サービス	緊急位置情報サービスを利用するかどうかを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定を行います。
緊急警報の履歴	緊急速報メールの受信履歴を確認します。

バッテリーの設定をする

1 設定メニュー画面→[バッテリー]

2

バッテリー残量	バッテリー残量が表示されます。
使用可能時間	残りの使用可能時間が表示されます。
バッテリーの使用状況(過去24時間)	過去24時間の電池使用状況が表示されます。
前回の充電からの使用時間	最後にフル充電してからの経過時間が表示されます。
前回の充電からの画面オン時間	最後にフル充電してからの使用時間が表示されます。
アプリによるバッテリーの使用状況	過去のバッテリー使用量をアプリごとに確認できます。 ・右に表示される「バッテリー使用量」／「使用時間」をタップして、表示を切り替えることができます。
省エネモード	省エネモードや超省エネモードに関する設定を行います。
夜間充電を最適化する	起床直前までに80%を超える状態で充電を終わらせるかどうかを設定します。
リバースワイヤレス充電	リバースワイヤレス充電に関する設定を行います。
ワイヤレス充電設定	ワイヤレス充電に関する設定を行います。
その他の設定	高パフォーマンスモードを有効にするかどうかや、就寝時の待機電力を軽減するかどうかなどを設定します。

リバースワイヤレス充電を使用する

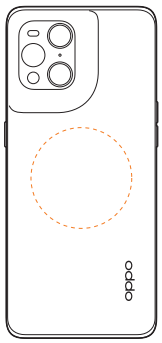
本製品の内蔵電池を使って他の機器を充電できます。

- 保護ケースなどを装着している場合は正しく動作しない場合がありますので、あらかじめ取り外してください。

1 設定メニュー画面→[バッテリー]→[リバースワイヤレス充電]

2「リバースワイヤレス充電」の「 」をタップして「 」にする

3 本製品背面中央のワイヤレス充電位置に、充電したい他の機器を置く



4 充電が完了したら、他の機器を本製品から離す

memo

◎ 本機能はQi規格には非対応となっております。すべての機器での動作を保証するものではありません。
◎ ワイヤレス充電位置は機器によって異なるので、機器に応じて位置を調整してください。
◎ 正常に充電するために、充電中は本製品や他の機器を動かさないでください。
◎ 本製品を充電中に他の機器を充電する場合は、充電速度が遅くなったり、正しく充電されない場合があります。
◎ 充電速度や充電効率は、他の機器や充電環境に依存することがあります。
◎ 設定メニュー画面で[バッテリー]→[リバースワイヤレス充電]→[バッテリー残量が少ないと使用できません]と操作すると、本製品の電池残量がそれより下回ったときに自動的に他の機器への充電を停止する値を設定できます。
◎ リバースワイヤレス充電をオンにしてから2分以内に他の機器を検出しないと、自動的にオフになります。

特殊機能の設定をする

1 設定メニュー画面→[特殊機能]

2

画面分割	画面分割に関する設定を行います。
フレキシブルウィンドウ	ゲーム中のフローティングウィンドウの設定や、フローティングウィンドウのチュートリアルが行えます。
クイック起動	クイック起動に関する設定を行います。
スマートサイドバー	スマートサイドバー（▶P.39）に関する設定を行います。
キッズスペース	モバイルデータ通信での課金や本製品の設定の変更を防止したり、利用時間やアプリの利用制限を設定することができます。
シンプルモード	着信音や文字、アイコンが大きいシンプルモードを使用するかどうかを設定します。

Digital Wellbeingと保護者による使用制限の設定をする

本製品の日常の使用履歴やお子さまの使用状況を確認できます。各アプリの使用時間を制限したり、通知設定を変更することもできます。

1 設定メニュー画面→[Digital Wellbeingと保護者による使用制限]

2

Digital Wellbeingツール	画面点灯時間をアプリごとに確認できます。
ロック解除数	ロック解除の回数が表示されます。
通知数	受信通知件数が表示されます。
ダッシュボード	本製品／アプリごとの「利用時間」「受信した通知数」「起動した回数」を確認できます。
おやすみ時間モード	お休み時間に合わせてサイレントモードを有効にするかどうかや、画面をモノクロにするかどうかなどを設定します。
フォーカス モード	集中の妨げになるアプリを選択して、機能を一時停止するかどうかを設定します。
通知を管理	通知に関する設定を行います。
サイレント モード	サイレントモードに関する設定を行います。
前方注意	歩きスマホ時に注意を促す通知を表示するかどうかを設定します。
アプリの一覧にアイコンを表示	ホーム画面に「Digital Wellbeing」のアイコンを表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限	保護者によるスマホの使用制限を設定します。

その他の設定をする

1 設定メニュー画面→[その他の設定]

2

システムナビゲーション	ナビゲーションのモード選択やレイアウト変更などができます。
言語および地域	画面表示の言語を設定します。
キーボードと入力方式	▶P.86「キーボードと入力方式の設定をする」
日付と時間	▶P.86「日付と時間の設定をする」
ユーザー補助	▶P.86「ユーザー補助の設定をする」
ジェスチャーとモーション	ジェスチャーや動作での操作に関する設定を行います。
片手モード	片手操作用に画面を縮小するモードを設定します。
スクリーンショット	スクリーンショットに関する設定を行います。
画面録画	画面録画に関する設定を行います。
自動電源オン／オフ	自動で電源を入れたり切ったりする時間を設定します。
OTG 接続	USB変換ケーブルなどを使用して端末同士の充電やデータ転送ができる「USB On-The-Go」の機能を利用するかどうかを設定します。
電源ボタンでGoogle アシスタントを起動	電源ボタン／スクリーンロックボタンを0.5秒間長押ししたときにGoogleアシスタントを起動するかどうかを設定します。
システムサービス	高度インテリジェントサービスを使用するかどうかを設定します。
バックアップとリセット	▶P.87「バックアップとリセット」

日付と時間の設定をする

1 設定メニュー画面→[その他の設定]→[日付と時間]

2

時刻の表示形式	24時間表示にするかどうかを設定します。
自動的に時刻を設定する	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正するかどうかを設定します。 ・「自動的に時刻を設定する」をオフにすると日付・時間を設定できます。
自動的にタイムゾーンを設定する	タイムゾーンを自動的に補正するかどうかを設定します。 ・「自動的にタイムゾーンを設定する」をオフにするとタイムゾーンを設定できます。
デュアル時計	居住地に設定したタイムゾーン以外にいる場合に、2つの時計を表示することができます。

memo

◎「自動的に時刻を設定する」／「自動的にタイムゾーンを設定する」がオンになっていると、ネットワークから日付や時刻、タイムゾーンが自動で設定されます（初期状態）。

キーボードと入力方式の設定をする

1 設定メニュー画面→[その他の設定]→[キーボードと入力方式]

2

現在のキーボード	現在の入力方法を表示・変更します。
パスワードを入力する場合セキュアキーボードを使用	パスワード入力時にセキュアキーボードを使用するかどうかを設定します。
キーボードの管理	キーボードの有効／無効を設定します。
キーボードの位置※1	キーボードの表示位置や入力方法切り替えスイッチを表示するかどうかを設定します。
キーボードのミスタッチ防止※1	キーボードの左右の縁をスワイプしても、前のページに戻らないようにするかどうかを設定します。
自動入力サービス	自動入力アプリを設定します。
単語リスト	よく利用する単語などの表記とよみを登録できます。
ポインタの速度	マウスやトラックパッド使用時のポインタの速度を設定します。

※1「システムナビゲーション」（▶P.86）で「ジェスチャー」に設定したときのみ設定できます。

ユーザー補助の設定をする

1 設定メニュー画面→[その他の設定]→[ユーザー補助]

■全般の設定をする

1 ユーザー補助画面→[全般]

2

電源ボタンを押して通話を終了	電源ボタン／スクリーンロックボタンを押して通話を終了できるようにするかどうかを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	音量や画面の明るさの調節などの操作を大きなメニューで表示する機能に関する設定を行います。
ユーザー補助ボタン	設定されたユーザー補助機能をオンにするボタンの表示位置やサイズなどを設定します。
ロック画面のショートカット	ロック画面で音量ボタン（上／下）を同時に3秒以上長押ししたときに、設定されたユーザー補助機能をオンにするかどうかを設定します。
auセルフケア	auセルフケアを使用するかどうかを設定します。
あんしんフィルター for au アプリ規制	「あんしんフィルター for au」を利用するときに設定します（▶P.65）。
ウイルスブロック	使用中のWebブラウザを監視して、安全でないWebサイトから端末を保護するかどうかを設定します。

■視覚補助／表示の設定をする

1 ユーザー補助画面→[視覚]

2

TalkBack	ユーザーの操作に音で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助サービスに関する設定を行います。
選択して読み上げ	選択したテキストを読み上げる機能に関する設定を行います。
音声合成設定	Googleテキスト読み上げエンジンや読み上げ速度などを設定します。
拡大	画面の拡大操作に関する設定を行います。
色補正	画面の色補正に関する設定を行います。
色反転	画面の色反転に関する設定を行います。
高コントラストカラー	一部のテーマを高コントラストに設定します。
高コントラストテキスト	テキストのコントラストを上げるかどうかを設定します。
アニメーションの削除	アニメーションなど、特定の画面エフェクトを削除するかどうかを設定します。

■聴覚補助／オーディオの設定をする

1 ユーザー補助画面→[聴覚]

2

字幕の設定	字幕の表示方法を設定します。
補聴器※1	Bluetooth®補聴器への接続を設定します。
モノラル音声	オーディオをステレオからモノラルに切り替えるかどうかを設定します。
チャンネル音量バランス	ステレオ再生時の左右の音量バランスを設定します。

※1 Bluetooth®機能をオンにしているときのみ表示されます。

■操作フィードバック／入力デバイスの設定をする

1 ユーザー補助画面→[インタラクション]

2

長押し感知までの時間	ロングタッチの認識時間を設定します。
操作までの時間	画面上に一時的に表示される通知など、ユーザーの操作を必要とするメッセージの表示時間を設定します。
繰り返しタップを無視	設定した時間内に繰り返しタップしても認識されないように設定します。
スイッチ アクセス	1つ以上のスイッチを使用して本製品を操作できる機能に関する設定を行います。
大きいマウスポインター	マウス使用時にポインタを大きく表示するかどうかを設定します。
ポインターが停止したときにクリック	マウス使用時にポインタが停止したら自動的にクリックするかどうかを設定します。

バックアップとリセット

1 設定メニュー画面→[その他の設定]→[バックアップとリセット]

2

バックアップと移行	本製品内やクラウドにデータをバックアップ／復元します。
データのバックアップ	アプリのデータ、Wi-Fi®パスワード、その他の設定をGoogleサーバーにバックアップするかどうかを設定します。
アカウントをバックアップ	バックアップするGoogleアカウントを設定します。
自動復元	アプリの再インストール時に、バックアップした設定およびデータを復元するかどうかを設定します。
端末のリセット	ネットワーク設定やその他の設定などを消去します。また、すべてのデータを消去して本製品を初期化する(▶P.87)こともできます。

■本製品を初期化する

本製品を初期状態に戻します。
なお、本製品の初期化を実行すると、Android 13へのメジャーアップデート(OS更新)後の初期状態になります。

1 設定メニュー画面→[その他の設定]→[バックアップとリセット]→[端末のリセット]→[すべてのデータを消去]

・パスワードの確認画面が表示されたら画面の指示に従って入力します。

2 [データを消去]→[データを消去]

本製品が自動的に再起動します。
本製品の再起動またはリセット中は、そのままお待ちください。

memo

◎ データの初期化を実行する前に本製品のデータをバックアップすることをおすすめします。
◎ 著作権保護されたデータによってはデータの初期化を実行すると、利用できなくなる場合があります。
◎ SIMカードロックの設定は、データの初期化を実行してもリセットされません。
◎ データの初期化は充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。
◎ 次のデータは消去される例です。
・撮影した写真
・画像、動画、音楽など
・システム、アプリのデータ、設定値
・ダウンロードしたアプリ
・Googleアカウント

デバイス情報を表示する

1 設定メニュー画面→[デバイスについて]

2

ColorOSバージョン	ColorOSのバージョンの確認や更新ができます。
デバイス名	デバイスの名称を確認・変更できます。
ストレージ	ストレージの使用可能容量／合計容量が確認できます。
モデル	モデル名を確認できます。
プロセッサ	プロセッサを確認できます。
バッテリー容量	バッテリーの容量を確認できます。
画面サイズ	画面のサイズを確認できます。
RAM	作業用メモリの合計容量を確認できます。
カメラ	カメラの有効画素数を確認できます。
Androidバージョン	AndroidOSのバージョンやセキュリティアップデート日が確認できます。
バージョン	ソフトウェアのバージョンなどを確認できます。
法的情報	プライバシーポリシーやGoogle利用規約などを確認できます。
その他の情報	SIMカードのステータスやバッテリー、IMEIやIPアドレスなど本製品の状態を確認できます。
ユーザーガイド	製品の安全に関する情報を確認できます。
エクスペリエンス向上プログラム	本製品を改善するために、使用状況データを提供するかどうかなどを設定します。
認証情報	本製品の認証情報を確認できます。

ユーザーとアカウントの設定をする

1 設定メニュー画面→[ユーザーとアカウント]

2

マルチユーザー	新規ユーザーを作成して、デバイスを他のユーザーと共有することができます。
アプリデータを自動的に同期する	アプリのデータを自動的に同期するかどうかを設定します。
アカウントを追加	▶P.88「アカウント」

アカウント

本製品に登録されているアカウントを表示します。また、アカウントを追加したり、同期の設定を行います。

■アカウントを登録する

1 設定メニュー画面→[ユーザーとアカウント]→[アカウントを追加]

2 追加したいアカウントの種類をタップ→画面の指示に従って操作

■アカウントを削除する

1 設定メニュー画面→[ユーザーとアカウント]

2 削除するアカウント名をタップ

3 [⋮]→[アカウントを削除]→[アカウントを削除]

- パスワードの確認画面が表示されたら画面の指示に従って入力します。
- アカウントの種類によって、操作が異なる場合があります。

memo

◎ アカウントがオンラインサービスなどとの同期を設定できる場合は、設定メニュー画面→[ユーザーとアカウント]→アカウントをタップすると、項目ごとに同期するかどうかを設定できます。

◎ アカウントの種類によって、設定項目は異なります。

Googleの設定をする

1 設定メニュー画面→[Google]

2 各項目を設定

- 詳しくは、「⑦」をタップしてヘルプをご参照ください。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービス …… 90
着信お知らせサービスを利用する（標準サービス）…… 90
着信転送サービスを利用する（標準サービス）…… 90
発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）…… 91
番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）…… 92
お留守番サービスEXを利用する（オプションサービス）…… 92
三者通話サービスを利用する（オプションサービス）…… 95
割込通話サービスを利用する（オプションサービス）…… 96
迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）…… 96
通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）…… 97

auのネットワークサービス

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス		参照先
標準サービス	＋メッセージ(SMS)	P.52
	着信お知らせサービス	P.90
	着信転送サービス	P.90
	発信番号表示サービス	P.91
	番号通知リクエストサービス	P.92
有料オプションサービス※1	お留守番サービスEX	P.92
	三者通話サービス	P.95
	割込通話サービス	P.96
	迷惑電話撃退サービス	P.96
	通話明細分計サービス	P.97

※1 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ(https://www.au.com/)でご確認ください。

着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)

着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎「着信お知らせサービス」を利用するには、お留守番サービスEXの無応答･話中転送を設定してください(▶P.93)。
※ 有料オプションサービスをご契約されていない場合も設定を行ってください。
◎ 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が19桁以上の場合はお知らせしません。
◎ お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大100件です。
◎ 着信があってから約168時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
◎ ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービス総合案内(▶P.92)で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信転送サービスを利用する(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

memo

◎ 緊急通報番号(110、119、118)、時報(117)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎ 着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.92)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎ au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

■ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※ 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※ お客さまのご負担となります。 ※ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する(無応答･話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][2][2]→[音声通話]

2 ガイダンスに従い転送先電話番号を入力

3 ガイダンスに従い操作

memo

◎ 無応答･話中転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][2][4]→[音声通話]

2 ガイダンスに従い転送先電話番号を入力

3 ガイダンスに従い操作

- ホーム画面で[ ]→[ ]→[設定]→[通話]→[通信事業者に関する設定]→[着信転送]→「常に転送」の[ ]をタップ→転送先の電話番号を入力→[ ]と操作しても設定できます。

memo

◎ フル転送を設定している場合は、お客さまの本製品は呼び出されません。

着信転送サービスを停止する

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][2][0]→[音声通話]

memo

◎着信転送サービスを停止すると、お留守番サービスも停止します。お留守番サービスを再度ご利用する方法は「お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)」(▶P.92)をご参照ください。

発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)

電話をかけた相手の方の電話機にお客さまの電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客さまの端末のディスプレイに表示したりするサービスです。

お客さまの電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」(電話番号を通知しない場合)または「186」(電話番号を通知する場合)を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客さまの電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号(お客さまの電話番号)はお客さまの大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。

◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客さまの電話番号が表示されないことがあります。

◎海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。
相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(Private number)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Pay Phone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
不明(Unknown)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

電話番号を通知する

1 ホーム画面で[ ]→[⋮]→[設定]

2 [通話]→[通信事業者に関する設定]→[その他の設定]→[マイナンバー]

3 [番号を通知]

memo

◎電話をかけるときに「184」または「186」を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、「発信者番号」の設定にかかわらず、入力した「184」または「186」が優先されます。

◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、「発信者番号」を「番号を通知」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。

◎「発信者番号」を「番号を非通知」に設定しても、緊急通報番号(110、119、118)への発信時や、SMS送信時は発信者番号が通知されます。

番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎ お留守番サービスEX（▶P.92）、着信転送サービス（▶P.90）、割込通話サービス（▶P.96）、三者通話サービス（▶P.95）のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.96）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][8][1]→[音声通話]

memo

◎ 電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客さまの電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
◎ 次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
・公衆電話、国際電話
・SMS
・その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

番号通知リクエストサービスを停止する

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][8][0]→[音声通話]

お留守番サービスEXを利用する（オプションサービス）

■お留守番サービスEXについて

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード（▶P.81）を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービスEXをご利用になる前に

・本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.92）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	7日間まで※1
お預かりできる件数	100件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメール（▶P.93）の合計です。101件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービス総合案内（141）を利用する

お留守番サービスEXに加入中の場合、総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][1]→[音声通話]

2 ガイダンスに従って操作

応答できない電話を転送する(無応答・話中転送)

かかってきた電話に出ることができないときに電話を留守番電話サービスに転送します。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][1][1]→[音声通話]

memo

◎ 無応答・話中転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][1][2]→[音声通話]

memo

◎ フル転送を設定している場合は、お客さまの本製品は呼び出されません。

お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][2][0]→[音声通話]

memo

◎ お留守番サービスを停止すると、着信転送サービスも停止します。着信転送サービスを再度ご利用する方法は「着信転送サービスを利用する(標準サービス)」(▶P.90)をご参照ください。

電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客さまが設定された応答メッセージで応答します(▶P.94「応答メッセージの録音/確認/変更をする」)。
電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)手順2に進むことができます。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。
[1]:録音した伝言を再生して、内容を確認する
[9]:録音した伝言を消去して、取り消す
[★]:録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎ お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

ボイスメールを録音する

相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][6][1][2]+相手の方のau電話番号を入力→[音声通話]

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS(「伝言お知らせ」と表示)でお知らせします。

memo

◎ お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は100件です。
◎ 伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

伝言・ボイスメールを聞く

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][1][7]→[音声通話]

2 ガイダンスに従ってキー操作

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。
[1]:同じ伝言をもう一度聞く
[7]:再生済みの伝言をすべて消去
[9]:伝言を消去
[0]:伝言再生中の操作方法を聞く
[#]:次の伝言を聞く
[★]:前の伝言を聞く

3 [ ]

memo

◎ お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール(▶P.93)も同じものとして扱われます。

応答メッセージの録音／確認／変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容の確認／変更などの設定を行うことができます。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][1][4]→[音声通話]

■すべてお客さまの声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(個人メッセージ)

2 [1]→[1]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

■電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合(名前指定メッセージ)

2 [1]→[2]→10秒以内で名前を録音→[#]→[#]→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

■設定／保存されている応答メッセージを確認する場合

2 [3]→応答メッセージを確認→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

■蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合(不在通知)

2 [1]→[3]→3分以内で応答メッセージを録音→[#]→[#]→[ ]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「 」をタップして表示します。

memo

◎ 録音できる応答メッセージは、各1件です。
◎ ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
◎ 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[2]→[1]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。
◎ 録音した蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)がある場合に、ガイダンスに従って[1]→[4]と操作すると標準メッセージに戻すことができます。

伝言の蓄積を停止する(不在通知)

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ(不在通知)を録音しておくと、お客さまが録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
詳しくは、「応答メッセージの録音／確認／変更をする」(▶P.94)をご参照ください。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][6][1][0]→[音声通話]

2 ガイダンスを確認→[ ]

memo

◎ 蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

伝言の蓄積停止を解除する

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][6][1][1]→[音声通話]

2 ガイダンスを確認→[ ]

memo

◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)

お客さまの本製品以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定(無条件)開始	1418
留守番転送設定(無条件)停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号(4桁)を入力

暗証番号については「各種暗証番号／PINコードについて」(▶P.22)をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

英語ガイダンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][1][9][1]→[音声通話]

英語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

2 [ ]

memo

◎ ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

日本語ガイダンスへ切り替える

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][1][9][0]→[音声通話]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

2 [ ]

三者通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例:Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中に[通話を追加]→Bさんの電話番号を入力

通話中に連絡先や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2 [音声通話]

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、「 」をタップするとAさんとの通話に戻ります。

Bさんとの通話を保留にしてAさんとの通話に戻るには、「切り替え」をタップします。

4 [統合]

3人で通話できます。

「 」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。

◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。

◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客さまでも割り込みはできません。

◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを利用する(オプションサービス)

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、修理からのご返却時またはSIMカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態(開始/停止)に設定し直してください。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

割込通話サービスを開始する

1 ホーム画面で[ ]→[⋮]→[設定]

2 [通話]→[通信事業者に関する設定]→[その他の設定]

3 「割込通話」の「 」をタップして「 」にする

ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][5][1]→[音声通話]と操作しても開始できます。

memo

◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.92)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。

◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス(▶P.96)を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

割込通話サービスを停止する

1 ホーム画面で[ ]→[⋮]→[設定]

2 [通話]→[通信事業者に関する設定]→[その他の設定]

3 「割込通話」の「 」をタップして「 」にする

ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][5][0]→[音声通話]と操作しても停止できます。

割込通話を受ける

例:Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんとの通話中に割込音が聞こえる

2 着信画面で「 」を上にスワイプ

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
「切り替え」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。

memo

◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。

◎ 割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知/非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

撃退する電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][4][2]→[音声通話]

2 [ ]

memo

◎ 登録できる電話番号は30件までです。

◎ 電話番号の通知のない着信についても、登録できます。

◎ 登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「おかけになった電話番号への通話は、お客さまのご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

◎ 登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。

◎ 登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
・SMS

登録した電話番号を全件削除する

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][4][4][9]→[音声通話]

2 [ ]

通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]→[1][3][1]+相手先電話番号を入力→[音声通話]

2 [ ]

memo

◎ 分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。

◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。

◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料

海外利用

海外利用…… 100
au世界サービスについて …… 100
海外利用に関する設定を行う …… 100
渡航先で電話をかける …… 101
渡航先で電話を受ける …… 101
お問い合わせ方法 …… 101
海外でのご利用上のご注意 …… 102

海外利用

au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM ／UMTS ／LTEネットワークでご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、海外で通話・SMS・データ通信がご利用いただけます。
- 特別な申し込み手続きや月額の定額料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
  ※ 新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内で通話（発信）した翌々日よりご利用が可能です。
- ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

■対象エリア・料金を知る

https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/

■海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について

https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/

■海外でご利用のお客さま（※渡航前に必ずご確認ください）

https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

memo

◎ 日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額／割引サービスの対象となりません。
◎ 海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
◎ 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
◎ 各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話とSMSがご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は「データローミング」（▶P.100）を有効に設定します。

データ通信を利用する

1 ホーム画面で［設定］→［モバイルネットワーク］→［SIM］

2 ［データローミング］→注意事項の内容を確認して［オンにする］

memo

◎ 5G NETまたは5G NET for DATAにご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。
◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。

■世界データ定額
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/sekai-data/

■海外ダブル定額
https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku-lte/

海外でVoLTEを利用する

海外でVoLTEを利用できるように設定します。

1 ホーム画面で［設定］→［モバイルネットワーク］→［SIM］

2 ［優先ネットワークのタイプ］→「5G ／4G ／3G（自動）」／「4G ／3G（自動）」のどちらかを選択

※ 初期状態では「5G ／4G ／3G（自動）」になっています。

memo

◎ ソフトウェア更新（▶P.104）を行って、最新のソフトウェアにする必要があります。
◎ 5G NETにご加入されていない場合は、VoLTEを利用できません。
◎ VoLTEが利用できる国・地域についてはauホームページをご参照ください。
◎ 日本国内では「5G ／4G ／3G（自動）」で利用してください。
◎ サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細はauホームページにてご確認ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/volte/

渡航先で電話をかける

au世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

1 ホーム画面で[ ]→[ ]

2 「0」をロングタッチ

「＋」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 相手先の国番号を入力

4 地域番号(市外局番)を入力

地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリアなど一部例外もあります)。

5 相手の電話番号を入力→[音声通話]

例:渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合

＋81(国番号) 3(市外局番) 1234XXXX(相手の電話番号)

例:渡航先(アメリカ)からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合

＋1(国番号) 123(市外局番) 456XXXX(相手の電話番号)

memo

◎ 電話をかける相手が日本の携帯電話の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」(日本)を入力してください。

◎ 渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。

◎ 国番号についてはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/call/country-code/

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。

memo

◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。

お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■本製品からのお問い合わせ方法(通話料無料)

受付時間:24時間

1 ホーム画面で[ ]→[ ]

2 「0」をロングタッチ

「＋」が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。

3 「81366706944」を入力→[音声通話]

■一般電話からのお問い合わせ方法

詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/

memo

◎ 渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をオフ／オン(再起動)することでご利用可能となる場合があります。

海外でのご利用上のご注意

本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはSIMカードを盗難・紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは「海外からのお問い合わせ」(▶P.101)をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客さまの負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているSIMカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックについては「SIMカードロックを設定する」(▶P.83)をご参照ください。

auネットワークサービスに関するご注意

- 以下のサービスは、au世界サービス「VoLTE」利用中以外はご利用いただけません。「VoLTE」利用中であっても、渡航先の通信事情によりご利用いただけない場合があります。
  - 着信転送サービス(標準サービス)の無応答・話中転送
  - お留守番サービスEX(オプションサービス)
  - 三者通話サービス(オプションサービス)※1
  - 割込通話サービス(オプションサービス)
  - 通話明細分計サービス(オプションサービス)
- 発信番号表示サービス(標準サービス)は、海外では電話番号が通知されない場合があります。海外では「発信者番号表示」の機能は無効になります。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「不明」が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- 迷惑電話撃退サービス(オプションサービス)は、au世界サービス「VoLTE」利用中以外は受信拒否リストへの登録ができません。
  また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。

※1 au世界サービス「VoLTE」利用中であっても、グアム・サイパンではご利用いただけません。

付録・索引

付録 …… 104
- ソフトウェアを更新する …… 104
- 故障とお考えになる前に …… 104
- アフターサービス …… 105
- 遠隔操作サポート …… 106
- 位置検索サポート …… 106
- SIMロック解除 …… 106
- 周辺機器 …… 106
- 主な仕様 …… 107
- 携帯電話機の比吸収率(SAR)について …… 107
- FCC Statement for the USA …… 108
- FCC RF Exposure Information …… 108
- 輸出管理規制 …… 108
- 知的財産権について …… 109

索引 …… 110

付録

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を入手できます。

■ご利用上のご注意

- モバイルデータ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、ご利用の回線のご契約内容に応じたデータ通信料が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生しますので、ご自宅等のWi-Fi®環境がご利用可能な場合はWi-Fi®回線へ接続した上で、ソフトウェア更新することをお勧めします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客さまにご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップ／au Styleもしくはお客さまセンター（157 ／通話料無料）までお問い合わせください。また、OPPO Find X3 Proをより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なOPPO Find X3 Proをご利用のお客さまに、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店（一部ショップを除く）にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（お客さまセンター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

Wi-Fi®回線を利用したインターネット経由で、本製品の設定メニューから直接更新ソフトウエアをダウンロードできます。

1 ホーム画面で[設定]→[デバイスについて]→[アップデートを表示]

2 画面の指示に従って操作

memo

◎ ご利用のWi-Fi®回線の状態によっては、利用可能なネットワークの自動検索を行い、Wi-Fi®からモバイルデータ通信に切り替わることがあります。この場合、当初意図したものとは異なるデータ通信料が発生することがありますのでご注意ください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に、使い方サポートアプリのかんたん診断をお試しください。

■かんたん診断は使い方サポートアプリから無料でご利用可能です

診断結果に応じた解決方法もご確認いただけます。
使い方サポートアプリのDLはこちらから。
https://play.google.com/store/apps/details?id=com.kddi.newsupport&hl=ja

※ 使い方サポートアプリの[診断]→[かんたん診断]

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.29
	電源ボタン／スクリーンロックボタンを2秒以上長押ししていますか？	P.30
充電ができない	指定の充電用機器の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	P.29
電池を利用できる時間が短い	(圏外)が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.36
	内蔵電池が寿命となっていませんか？	P.16
タッチパネルで意図したとおりに操作できない	爪の先で操作したり、異物を載せたままで操作したりしていませんか？	P.34
ボタン／タッチパネルの操作ができない	画面ロックが設定されていませんか？	P.30
	電源は入っていますか？ ・電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	P.30
画面をタップしたとき／ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本製品に大量のデータが保存されているときなどに起きる場合があります。	－
「SIMカードがありません」と表示される	SIMカードが挿入されていますか？	P.28
電話がかけられない	SIMカードが挿入されていますか？	P.28
	電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）	P.44
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.81
	ネットワークモードの設定が間違っていませんか？	P.100
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.36
	サービスエリア外にいませんか？	
	「機内モード」が設定されていませんか？	P.81
	モバイルデータの設定が間違っていませんか？	P.100
	着信転送サービスが設定されていませんか？	P.90
画面照明が暗い	「省エネモード」または「超省エネモード」が設定されていませんか？	P.84
相手の方の声が聞こえない	通話音量が最小に設定されていませんか？	－
	レシーバーを耳でふさいでいませんか？レシーバーが耳の穴に当たるようにしてください。	P.26

アフターサービス

■修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客さまのご要望により、有償修理いたします。

※保証期間は、本製品をお客さまが新規ご購入された日より1年間です。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益に関して、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いの端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、アフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客さまへ返却することはできません。
◎本製品を加工、改造、解析(ソフトウェアの改造、解析(ルート化などを含む)、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む)されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
◎本体内蔵の電池は消耗品のため、保証対象外となります。
◎本製品本体以外の付属品や試供品は無償修理保証の対象外です。

■補修用性能部品について

当社は本製品本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■無償修理規定

1.修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2.保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3.保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
①取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
②不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
③当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
④使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
⑤地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4.機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5.製品の機器が故障したことにより、発生した損害および損失利益に関しては負担いたしません。
6.本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7.出張による修理対応はお受けできません。
8.本規定は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

■故障紛失サポートについて

auの端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。
月額利用料およびサービスの詳細については、auホームページをご確認ください。
https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/

■au ICカード(SIMカード)について

au ICカードは、auからお客さまにお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップ／au Styleもしくはトヨタ au取扱店までお問い合わせください。

遠隔操作サポート

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客さまのスマートフォンの画面を共有し、お客さまの操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

※ ご利用にあたっては使い方サポートまたは、auスマートサポート、auスマートパスプレミアム、auスマートパス、故障紛失サポート等のいずれかにご加入いただくことでご利用いただけます。
詳しくはauホームページをご参照ください。
https://www.au.com/mobile/service/support-enkaku/

遠隔操作サポートを利用する

1 お客さまセンター、使い方サポートセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

auスマートパスプレミアム・auスマートパス会員は局番なしの157番(au電話から／通話料無料)、0077-7-111(一般電話から／通話料無料)までご連絡ください。
使い方サポート会員は、専用アプリからご予約、または0120-984-955(一般電話から／通話料無料)までご連絡ください。
auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

2 オペレーターの指示に従って操作

位置検索サポート

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客さまのパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索をすることができます。

※ 本製品を遠隔操作で位置検索する場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、auスマートパスプレミアム、故障紛失サポート、使い方サポート、安心サポートパック等のいずれかへの加入が必要です。

位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した位置情報に起因する損害および逸失利益に関して、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
また、サービスエリア内でも地下街など、電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

SIMロック解除

本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- SIMロック解除はauホームページ、auショップ／au Styleで受付しております。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除後の設定は、ホーム画面で[設定]→[デバイスについて]→[その他の情報]→[SIMカードのステータス]→[SIMカードロックステータス]から行ってください。
- 詳しくは、auホームページをご参照ください。
https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/

周辺機器

■TypeC共通ACアダプタ01(0601PQA)※1
TypeC共通ACアダプタ02(0602PQA)※1

■共通ACアダプタ05(0501PWA)※1※2

■共通ACアダプタ03(0301PQA)※1※2
共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA)※1※2
共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA)※1※2
共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA)※1※2
共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA)※1※2

■MicroB-TypeC変換アダプタ(0601PHA)※1

※1 別売
※2 ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ(別売)が必要です。

memo

◎ 周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。商品によってはお取り扱いを終了している場合がございます。
https://onlineshop.au.com/

主な仕様

ディスプレイ		約6.7インチ 約10億7370万色(AMOLED)
		QHD+(3216×1440ドット)
重量		約193g
サイズ(幅×高さ×厚さ)		約74mm×164mm×8.3mm (最厚部約10.0mm)
CPU		Qualcomm® Snapdragon™ 888 5G Mobile Platform
ストレージ(ROM/RAM)		ROM:256GB RAM:12GB
連続待受時間※1	国内	約660時間
	海外(GSM)	約310時間
連続通話時間※1	国内	約1540分
	海外(GSM)	約2160分
Wi-Fi®テザリング最大接続数		10台
充電時間		専用アダプタ(同梱品)使用時:約40分 TypeC共通ACアダプタ01(別売)使用時:約95分 TypeC共通ACアダプタ02(別売)使用時:約130分
カメラの有効画素数		超広角カメラ:約5000万画素 広角カメラ:約5000万画素 望遠カメラ:約1300万画素 顕微鏡カメラ:約300万画素 フロントカメラ:約3200万画素
無線LAN(Wi-Fi®)機能		IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax準拠※2
Bluetooth®機能	対応バージョン	Bluetooth®標準規格Ver.5.2
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class 1
	通信距離※3	見通しの良い状態で10m以内
	対応プロファイル※4	HFP、HID、HSP、PBAP、A2DP、aptX、aptX HD、LDAC、AVRCP、SPP、OPP、MAP、GATT、HOGP、PAN、PAN-NAP、PANU
	使用周波数帯	2.4GHz帯

※1 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。
※2 IEEE802.11n/axは2.4GHz、5GHzに対応しています。
※3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※4 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種OPPO Find X3 Proの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。
国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.721W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.903W/kg(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。
携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用を原因とするいかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。
さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○一般社団法人電波産業会のホームページ:
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
○オウガ・ジャパン株式会社のホームページ:
https://www.oppo.com/jp/
○auのホームページ:
https://www.au.com/mobile/product/sar-list/

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

FCC Statement for the USA

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference
(2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.
The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed via the About phone & the Authentication under the Settings menu.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 1.17 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.47 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the handset.
When using the wireless power sharing function, this device should be operate with a minimum distance of 20 cm between the device and your body.
The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID R9C-CPH2173.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客さまの責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、オウガ・ジャパン株式会社はライセンスに基づいて使用しています。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Direct®はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- OPPOは、Guangdong OPPO Mobile Telecommunications Corporation Ltd. © 2010 OPPOの登録商標です。All rights reserved.
- USB Type-C®はUSB Implementers Forumの登録商標です。
- Nはは、NFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 「Qi」はワイヤレスパワーコンソーシアムの商標です。
- Google、Google ロゴ、Android、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google カレンダー、Google カレンダー ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、YouTube Music、YouTube Music ロゴ、Google 検索、Google 検索 ロゴ、Google 音声検索、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Google アシスタント、Google アシスタント ロゴ、Google フォト、Google フォト ロゴ、Google Duo、Google Duo ロゴ、Google Playムービー&TV ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google Pay、Google Pay ロゴ、Google One、Google One ロゴ、Google ニュース、Google ニュース ロゴ、Files ロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- InstagramおよびInstagramロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- MessengerおよびMessengerロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。
- Amazon、Amazon.co.jp、Prime VideoおよびAmazon.co.jpロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Netflixは、Netflix, Inc.の登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

索引

記号

＋メッセージ(SMS)……52
　＋メッセージのご利用にあたって……52
　グループ……53
　公式アカウント……52
　ご利用方法を確認する……52
　設定……53
　送信……52
　連絡先を登録する……52

数字

5G NET……56
5G NET for DATA……56

アルファベット

A

Androidアプリ……66
au国際電話サービス……45
au世界サービス……100
　お問い合わせ方法……101
　データローミング……100
auのネットワークサービス……90
　英語ガイダンス……95
　遠隔操作サービス……94
　応答メッセージ……94
　お留守番サービス……92
　お留守番サービス総合案内……92
　お留守番サービス停止……93
　海外の電話に転送……90
　三者通話サービス……95
　受信拒否番号登録……96
　蓄積停止……94
　蓄積停止解除……94
　着信転送サービス……90
　着信転送サービス停止……91
　通話明細分計サービス……97
　伝言お知らせ……93
　伝言再生……93
　伝言の録音……93
　日本語ガイダンス……95
　発信番号表示サービス……91
　番号通知リクエストサービス……92
　フル転送……90, 93
　ボイスメール再生……93
　ボイスメールの録音……93
　無応答・話中転送……90, 93
　迷惑電話撃退サービス……96
　割込通話サービス……96
　割込通話サービス停止……96
auメール……50
　迷惑メールフィルター……51

B

Bluetooth®機能……75
　起動……75
　周波数帯……21
　注意事項……21
　データの送受信……76
　パスキー……75
　ペアリング……75

C

Chrome……56
　画像ダウンロード……56
　タブ……56
　表示……56
　ブックマーク確認……57
　ブックマーク追加……57
　履歴……57
　履歴確認……57
　履歴消去……57
　リンク……56

G

Gboard……42
　設定……42
Gmail……54
　作成……54
　受信……54
　送信……54
Google Play……66
Googleアカウント……31
Google音声検索……37

M

My au……65

N

NFC……76

P

PINコード……22
PINロック解除コード……22
Play ストア……66

S

SAR……107
SIMカード……27
　取り付ける……28
　取り外す……28
SIMカードをロック……83

U

USB Type-Cデータケーブル
　接続……72

V

VPN設定……81

W

Wi-Fi®……74
　Wi-Fi Direct……74
　起動……74
　周波数帯……21
　接続……74
　注意事項……21
　ネットワーク追加……74

かな

あ

アイコン……36
　ステータスアイコン……36
　通知アイコン……36
アフターサービス……105
アプリ……36
　アプリケーション一覧……60
　アンインストール……35, 67
　管理……67
　ショートカットの移動……35
　ショートカットの削除……35
アラーム……67
暗証番号……22
あんしんフィルター for au……65
安全上のご注意……9
イヤホン
　接続……31
インターネット……56
　5G NET……56
　ご利用データ通信料……56
　データ通信……56
ウィジェット……35
　移動……35
　削除……35
　追加……35
英語ガイダンス……95
お留守番サービスEX……92
音楽アプリ……64
オンラインマニュアル……1

か

顔認識……41
各部の名称……26
壁紙……35
カメラ……61
　カメラモード……63
　撮影画面……62
　静止画撮影……63
　設定……62
　注意事項……61
　動画撮影……63
　プレビュー画面……63
画面分割モード……39
画面ロック……30
　解除……30
カレンダー……68
機内モード……81
緊急通報位置通知……44
クイック検索ボックス……37
計算機……68
携帯電話機の比吸収率……107
ゲーム……69
故障とお考えになる前に……104

さ

再起動……30
最近使用したアプリケーション……38
三者通話サービス……95
指紋認識……40
写真アプリ……64
　静止画／動画を表示……64
充電……29
周辺機器……106
修理……105
仕様……107
ショートカット
　移動……35
　削除……35
初期化……87
スクリーンショット……38
ステータスバー……36
ストップウォッチ……68
スマートサイドバー……39
世界時計……68
セキュリティ
　SIM PINを変更……83
　SIMカードをロック……83
設定の切り替え……38
設定メニュー……80
ソフトウェア更新……104
　ダウンロード……104
　注意事項……104

た

タイマー……68
タッチパネルの使いかた……34
縦横表示切替……38
タブを切り替え……38
着信お知らせサービス……90
着信転送サービス……90
通知ドロワー……37
通話設定……46
通話明細分計サービス……97
通話履歴……45
データ通信料についてのご注意……22
データの初期化……87
データの複数選択……38
テザリング……77
　Bluetooth®テザリング……77
　USBテザリング……77
　Wi-Fi®テザリング……77
電源を入れる／切る……30
電話……44
　au国際電話サービス……45
　応答……45
　自分の電話番号……46
　設定……46
　着信……45
　着信拒否……46
　発信……44
　メッセージ送信……45
　履歴……45
同梱品……1
時計……67
　アラーム……67
　ストップウォッチ……68
　世界時計……68
　タイマー……68
取り扱い上のご注意……15

な

ナビゲーションバーの使いかた……34
日本語ガイダンス……95

は

発信番号表示サービス……91
番号指定拒否……46
番号通知リクエストサービス……92
表記方法……2
ファイルマネージャー……72
フローティングウィンドウ……39
ホーム画面……35
　カスタマイズ……35
　ホーム画面位置……35
保護ケース(試供品)……27
　取り付ける……27
　取り外す……27

ま

マナーモード……83
ミニウィンドウ……39
無線LAN(Wi-Fi®)機能……74
迷惑電話撃退サービス……96
メール……50
　＋メッセージ(SMS)……52
　auメール……50
　Gmail……54
メニュー表示……38
メモリ使用量……72
文字入力……41
　キーボードのタイプ……41
　切り取り……42
　コピー……42
　設定……42
　選択……42
　入力方法の切り替え……41
　貼り付け……42

ら

リバースワイヤレス充電……85
レコーダー……68
連絡先……46
　電話をかける……47
　登録……46
　メール送信……47
　メニュー……47

わ

割込通話サービス……96

＜お客さま各位＞

このたびは、OPPO Find X3 Proをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

OPPO Find X3 Pro取扱説明書 詳細版の記載内容に変更がございましたので、お知らせいたします。

■第1.1版の変更内容

「ご利用の準備」章および「付録・索引」章の記載内容に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、以下の内容を訂正させていただきます。

- 訂正箇所：「SIMカードについて」(P.27)、「SIMロック解除」(P.106)

  本製品はSIMロック解除に対応しているため、該当箇所の記載を削除および修正いたしました。

以上

auサポート

■請求金額/データ通信料/ポイントの照会
■住所やお支払い方法などの変更手続き
■サービスのお申し込みやデータチャージ
■操作・設定方法のご確認＆サポート

アプリや Web サイトなら、その場で解決。

auホームページ　https://www.au.com/

My auアプリ

ご利用料金、ポイント、ご契約内容などの確認や、
各種お手続きができます。

ダウンロードは
コチラ

auサポート（web）

困ったときに役に立つ各種サポート情報を
ご案内しています。

詳細は
コチラ

または　au サポート　で検索

メッセージ

24 時間お問い合わせを受付しています。
電話しにくい場所や時間帯でも、
気軽に利用できます。

● お問い合わせ方法
QR コードへアクセスし、お好きなアプリでお問い合わせください。
対応アプリ：My au、LINE、＋メッセージ

詳細は
コチラ

電話

お問い合わせ内容ごとの直通番号を au ホームページでご案内しています。

詳細は
コチラ

または　au 問い合わせ　で検索

お客さまセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話から	au携帯電話以外/一般電話から	左記番号がつながらない場合
総合案内（受付 9:00～20:00）	局番なし 157	フリーコール 0077-7-111	フリーコール 0120-977-033
盗難・紛失・故障案内（24 時間受付）	局番なし 113	フリーコール 0077-7-113	フリーコール 0120-925-314

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。
※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間ご利用いただけます（メンテナンス時を除く）。

【故障紛失サポート会員向けサービス】

故障紛失サポートセンター（年中無休 / 通話料無料）	au携帯電話 / au携帯電話以外 / 一般電話から
故障相談・交換用電話機お届けサービス受付（受付 9:00～20:00）	フリーコール 0120-925-919

やめましょう、
歩きスマホ。

有害サイトから
子供を守る！

キケン！
水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHS のリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず ♻ マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

あぶない！
電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池の破損・変形等により発煙・発火等の原因となり大変危険です。

2023年2月第1.1版　発売元：KDDI株式会社・沖縄セルラー電話株式会社　輸入元：オウガ・ジャパン株式会社　製造元：Guangdong OPPO Mobile Telecommunications Corporation Ltd.